

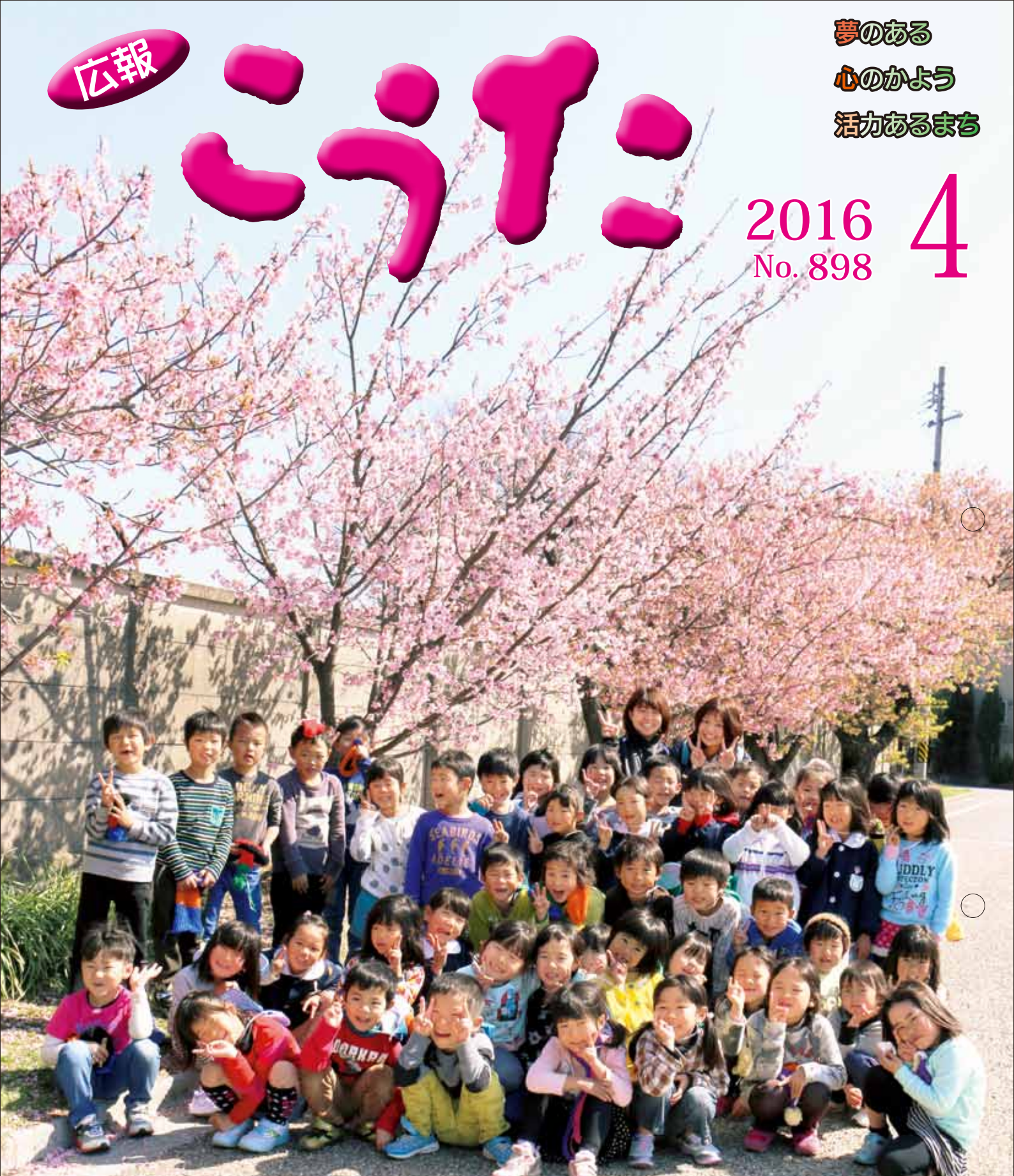
広報

こころ

夢のある
心のかよう
活力あるまち

2016
No. 898

4



CONTENTS

情報は裏面から

共に学ぶ……………	8	まちの便利帖……………	39
みんなの広場……………	10	情報あらかると……………	37
まちかどフォトニュース……………	12	健康あらかると……………	29

特集1 第6次幸田町総合計画を策定しました

特集2 平成28年度の主要な施策と予算

表紙の説明は10ページ

第6次幸田町総合計画を策定しました

第5次幸田町総合計画が平成27年度をもって終了することから、新たなまちづくりの指針として、平成28年度からの10年間を計画期間とする、第6次幸田町総合計画を策定しました。

町では、住民意識調査や転入・転出者に対するまちづくりアンケート、有識者や住民による幸田町総合計画審議会など、多くの方からのご意見や提案をいただき、計画づくりを進めてきました。そして、平成27年5月にパブリックコメントを実施し、同年8月に審議会から答申をいただき、9月に町議会へ提案し可決されました。

今回の総合計画は次ページのとおおり、6つの分野に分かれており、それぞれの分野ごとに行政の役割、住民のみなさんや事業者のみなさんにお願したい役割を定めました。ここには「みなさんにお願したいこと」として、主なものを書きましたが、このほかにも町が元気になり、みんなが笑顔になる取組みはいろいろあります。

この計画でめざす将来像に向かって住民のみなさんや事業者、行政の協働でまちづくりを進めて行きましょう。みなさんの積極的な参加をお願いします。

将来像

みんなで作る 元気な幸田

総合計画ってなに？

総合計画とは、これからの幸田町をどのようなまちにしたいのか、めざすべき将来像を定め、その実現に向かって行くための指針となるまちづくりの計画です。本計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層から構成されており、それぞれの役割や期間は下図のようになっています。

めざす将来像

年齢、性別を問わず、地域への想いを抱くみなさんと行政がともにそれぞれの役割を果たしながら、みんなで幸田町を育てていく。そんなまちになるようにと想いを込め将来像を「みんなで作る元気な幸田」としました。みんなで幸田町を元気にしていきましょう。

まちの基本理念と、めざすべき将来像を定め、これを
実現するための基本的な方向性を明らかにするもの。
計画期間 2016年～2025年

基本構想

基本構想の実現に向け、各分野のまちのあるべき姿と、
取り組む施策を明らかにするもの。
計画期間 2016年～2025年

基本計画

具体的な事業を財政運営の中でどのように推進するか
明らかにするもの。
3ヶ年計画を毎年見直し

実施計画

第6次幸田町総合計画を策定しました

4 健康・福祉 お年寄りまでみんなが元気

この章は、健康、子育て、障がい者福祉、高齢者福祉などについてです。

生涯を通じた健康づくりを支援するとともに、まわりの子育て支援や、**福祉を充実させ**、赤ちゃんからお年寄りまでみんなが元気なまちをつくりま

みなさんをお願いしたいこと

- ・健康的な生活に努める
- ・疾病の予防・早期発見に努める
- ・子育て世代を支援する
- ・障がいへの理解を深め支援する
- ・地域の高齢者を見守る など



1 安全・安心 いのちと暮らしをまもるぞ

この章は、防災、防犯、交通安全、道路整備、公共交通、上下水道、住環境、都市施設などについてです。

快適な生活空間を創造するとともに、自然災害による被害を最小限にとどめるため、広域的な連携や住民との協働によりみんなでのちと暮らしをまもります。

みなさんをお願いしたいこと

- ・地域で防災・防犯に取り組む
- ・応急手当を身に付ける
- ・交通安全活動に協力する
- ・快適な道路の維持に協力する
- ・住宅を耐震化する など



5 教育・文化 きたえよう！こころとからだ

この章は、学校教育、生涯学習、文化などについてです。

次代を担う子どもたちから高齢者まで、誰もが生涯を通じて健康で心豊かな生活をし、生きがいのある人生を送るため、学校教育の充実や、文化・スポーツに触れ合う機会をつくり、みんなでこころとからだをきたえます。

みなさんをお願いしたいこと

- ・子どもの問題行動の未然防止・早期発見に努める
- ・生涯学習活動に取り組む
- ・スポーツに親しむ
- ・歴史・伝統文化に親しむ など



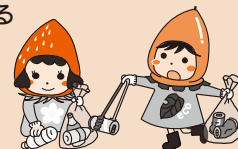
2 環境 自然豊かに美しく

この章は、自然環境、公害、ごみなどについてです。

豊かな自然環境はまちの魅力であり、財産です。この環境を次代の子どもたちへ残すために、みんなで協力しながら、資源循環型社会をめざすと同時に、みんなで自然豊かな美しいまちをつくりま

みなさんをお願いしたいこと

- ・自然とふれあい、保全に努める
- ・環境に配慮した生活をする
- ・ごみの発生・排出を抑制する
- ・クリーン運動に参加する など



6 協働・参画 みんなのちからで続くまち

この章は、男女共同参画、多文化共生、コミュニティ、行財政などについてです。

住民のみなさんと行政が多様な分野において協力しながら効率的な行政運営を行います。また、新市街地の形成による転入者や、外国人住民の方も含めたコミュニティの形成を図り、みんなで持続可能なまちをつくりま

みなさんをお願いしたいこと

- ・お互いに協力し合う
- ・地域活動に参加する
- ・まちづくりに対する意見を発信する など



3 産業振興 幸田から全国へ 世界へ

この章は、農業、工業、商業、観光などについてです。

産業の活性化は、まちそのものを活気づけるものがあります。地域産業を最大限活かすと同時に、産業構造の変化へ柔軟に対応し、多種多様な産業育成を促進し、みんなで活力のある幸田を幅広く発信します。

みなさんをお願いしたいこと

- ・ものづくりに関心をもつ
- ・担い手を育成する
- ・地域の魅力を伝える など



問合せ 企画政策課 政策グループ 内線 331

平成28年度の主要な施策と予算

「更なる子育て環境の充実したまち」 の実現にむけて

3月町議会で可決された平成28年度当初予算について、その概要と主な事業をお知らせします。

本年度は、子育て支援・教育を重点施策と位置付け、防災・安全対策と多世代にわたる施策にも配慮してまいります。また、夢のあるまちづくりのために幸田駅前などの土地区画整理事業による都市基盤整備や、更なる企業誘致に向けた取り組みを強力に推進するとともに、行政改革にも積極的に取り組みます。

将来に向け、第6次幸田町総合計画のスタートの年であり、4万人の住民の皆様が心地よく暮らせるように、子育て支援として幸田小学校校舎増築や新児童館建設準備、北部中学校施設整備計画策定、認定こども園の運営及び新規建設補助、安心安全の充実として消防団の車両更新及び車庫兼詰所の建設、引続き水道管の耐震化を行います。「多世代に心地よいなめらかな町を目指して」をキーワードに予算編成をしました。



平成28年度 当初予算

● 一般会計

予算総額

142億6,000万円

一般会計は、町が行う仕事の大部分を賄う予算で、町税や国・県からの支出金などを財源にしているもので、町民の皆さんに最も関わりの深い予算といえます。

● 特別会計

予算総額（7特別会計）

76億4,643万円

特別会計は、特定の財源で特定の事業を行うもので、土地取得特別会計・国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・介護保険特別会計・幸田駅前土地区画整理事業特別会計・農業集落排水事業特別会計・下水道事業特別会計があります。

● 企業会計

収益的支出

7億3,399万円

資本的支出

6億2,108万円

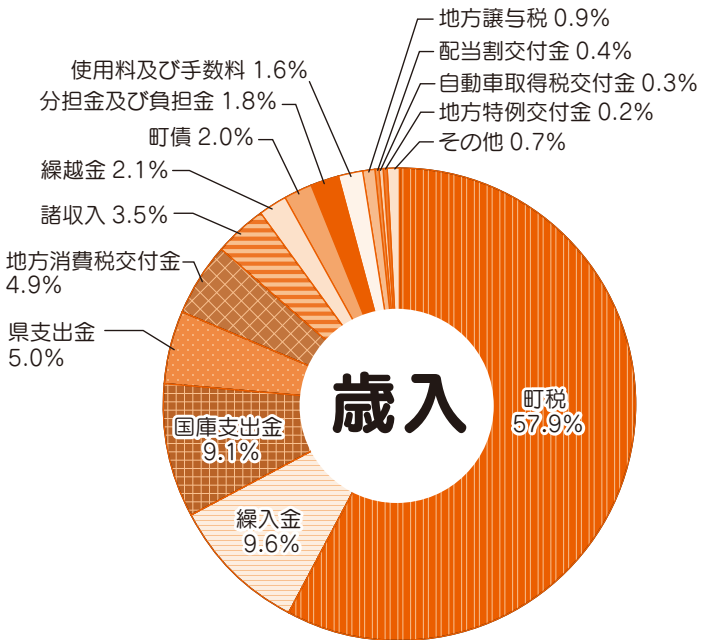
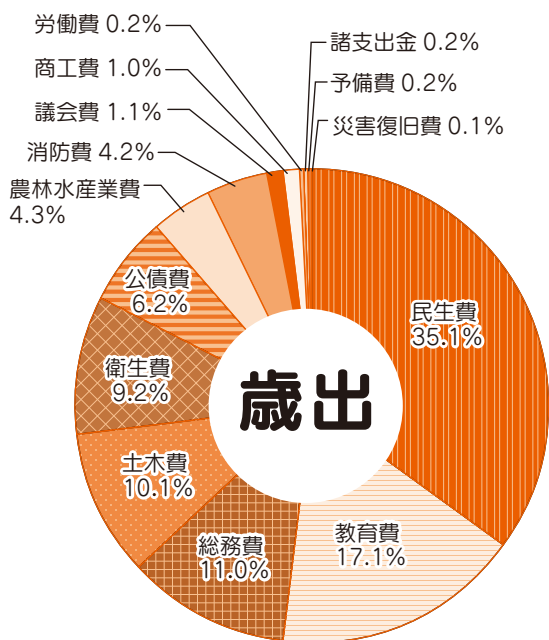
企業会計は、税金を使わず、一つの会社のように独立採算制で事業・経理を行うものです。本町では、水道事業会計がこれにあたります。

(▲減)

会計区分	平成28年度予算	平成27年度予算	伸び率(%)
一般会計	142億6,000万円	137億9,000万円	3.4
特別会計			
土地取得特別会計	2,280万円	2,280万円	0.0
国民健康保険特別会計	37億9,369万円	36億9,076万円	2.8
後期高齢者医療特別会計	3億6,357万円	3億1,167万円	16.7
介護保険特別会計	18億3,548万円	17億4,474万円	5.2
幸田駅前土地区画整理事業特別会計	5億703万円	3億6,972万円	37.1
農業集落排水事業特別会計	3億7,639万円	3億8,859万円	▲3.1
下水道事業特別会計	7億4,747万円	7億5,556万円	▲1.1
水道事業会計			
収益的支出	7億3,399万円	7億2,861万円	0.7
資本的支出	6億2,108万円	7億1,188万円	▲12.8
合計	232億6,150万円	225億1,433万円	3.3

平成28年度幸田町一般会計予算歳入歳出款別構成比(%)

歳入歳出予算総額 142億6,000万円



歳出

費目別に見ると、民生費が全体の35.1%を占め、次いで教育費17.1%、総務費11.0%、となっています。民生費では幸田あけぼの第二幼稚園が認定こども園に移行されるのに伴い給付費負担金や六栗地内に新設されます民間の認定こども園建設補助金、新児童館建設準備関係などにより5億3千万円増(11.9%増)、教育費では、増加する児童に対応するための幸田小学校整備事業や北部中学校施設整備計画、ハピネス・ヒル・幸田修繕工事などにより5億2千万円増(27.1%増)などが前年度から増加した主な理由で、全体では4億7千万円増の予算額となりました。

歳入

最も大きな割合を占めている町税は、前年度比2.6%減の82億6千万円(構成比57.9%)と減収を見込みました。前年度と比較して2億2千万円減少しています。そのため、財源不足を埋めるため基金から13億7千万円の取り崩し(繰入金)を予定しています。また、借金である町債は平成27年度3月補正において財源不足により16億円を借入し、大幅に増加しましたが、平成28年度は、2億9千万円に抑え、平成27年度末現在で59億円ある町債残高を、平成28年度末には53億に減少させ、財政の健全性の確保に努めました。

主な区分の内容

歳入：1年間のすべての収入

【町税】町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など歳入の貴重な財源

【繰入金】積立してある基金(貯金)の取崩し又は、特別会計から繰入れるお金

【国庫(県)支出金】特定の事業の財源の一部として、国(県)から支出されるお金

【町債】大きな事業を行うために、国や金融機関などから借りるお金

【地方譲与税】国税として徴収し、地方に譲与する地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税

歳出：1年間のすべての支出

【民生費】お年寄りや子ども、障がい者など福祉や医療などに使われるお金(児童手当等)

【総務費】町職員給与や町の財産の管理などに使われるお金

【教育費】小・中学校、ハピネス・ヒル・幸田の運営や生涯学習講座などに使われるお金

【公債費】町債を返済するお金

主な事業

新は新規事業

1 安心・安全 いのちと暮らしをまもるぞ

町民が安全で安心して暮らすことができるよう、安全性、利便性、快適性の高い都市環境の整備に努めます。

●防災・減災

- ・新葺池、鷺田排水機更新着手
- ・新防災ダム（大井池、光明寺池、力ヶ入池）改修着手
- ・新北部中学校へ防災備蓄倉庫設置
- ・新空き家実態調査

- ・新民間木造住宅除却費補助
- ・耐震改修・耐震リフォーム補助
- ・民間住宅耐震シエルトー整備費補助
- ・民間木造住宅無料耐震診断
- ・自主防災会育成
- ・遊水地土地利用計画策定

●交通・防犯

- ・新LED道路照明灯更新
- ・LED防犯灯設置
- ・防犯カメラ設置
- ・コミュニティ（えこたん）バス運行

- ・通学路グリーンベルト設置
- ・交差点カラー舗装設置
- ・地域安全ステーション運営

●消防・救急

- ・新消防指令システム共同整備
- ・新ガレキ救助訓練施設設置
- ・新消防団車庫兼詰所建設
- ・新消防団車両更新



消防団車両更新

●道路・橋梁

- ・防火水槽改修、消火栓設置
- ・舗装修繕（桐山深溝1号線他）
- ・道路整備（野場横落線他）
- ・橋梁定期点検
- ・生活道路の舗装、側溝整備
- ・道路区画線補修

●都市基盤

- ・幸田駅前土地区画整理事業推進
- ・土地区画整理事業（石堀・六栗・里）推進

●下水道（公共下水・集落排水）

- ・土地区画整理地内の整備
- ・下水道管長寿命化対策
- ・接続申請に伴う整備推進
- ・矢作川流域下水道建設負担金
- ・農業集落排水事業（13地区維持管理）

●上水道

- ・永野ポンプ場更新工事
- ・重要給水施設配水管布設工事
- ・土地区画整理配水管布設工事

2 環境 自然豊かに美しく

自然との共生を図り、緑豊かで環境にやさしいまちづくりを推進します。

●環境

- ・次世代自動車購入費補助
- ・墓地公園等調査
- ・太陽光発電、燃料電池、太陽熱利用システム設置費補助
- ・使用済み食用油の回収
- ・生ごみ処理容器等設置費補助
- ・自然観察会・環境学習会
- ・クリーンパトロール事業
- ・レジ袋削減による二酸化炭素削減
- ・分別によるごみの削減
- ・資源回収事業支援

●都市公園

- ・永野公園整備（トイレ改修）工事
- ・あいち森と緑づくり事業
- ・公園遊具・施設整備補修

3 産業振興

幸田から全国へ世界へ

培われた地域産業を生かし、まち全体の調和の中で創造性の高い産業振興及び新産業の創生に努めます。

●農村・農林業

- ・新箕輪町農業体験交流
- ・新親子農業体験教室
- ・鳥獣害対策事業
- ・新規就業総合支援事業
- ・農林業活性化プロジェクト支援事業
- ・林道整備事業
- ・多面的機能支払交付金

●こうた産業まつり 商工・観光・勤労者

- ・新中小企業見本市等出展支援事業
- ・新三ヶ根駅東口観光案内板設置
- ・商工観光業活性化プロジェクト支援事業
- ・商工業経営安定対策の推進
- ・振興資金等信用保証料補助
- ・幸田しだれ桜まつり、幸田彦左まつり等助成

●企業立地

- ・ものづくり研究センター運営
- ・工業団地開発調査
- ・企業立地マスタープラン推進
- ・プレスステージレクチャーズ（ものづくり日本講演会）
- ・企業立地プロジェクト事業

4 健康・福祉

お年寄りまでみんなが元気

町民一人ひとりが、心身ともに健康で生きがいを持って暮らしていける地域社会を形成していきます。

●健康づくり

- ・新在宅医療連携システム整備
- ・新健康マイレージ事業
- ・新口夕任意予防接種
- ・健康こうた21計画の推進
- ・高齢者肺炎球菌ワクチン接種
- ・風しん対策助成
- ・各種予防接種
- ・人間ドック・住民健診
- ・各種がん検診（無料クーポン事業）
- ・妊婦健康診査（14回公費負担）
- ・乳幼児健康診査
- ・乳幼児健康相談・各種教室

- ・ こんにちは赤ちゃん訪問
- ・ 未熟児支援
- ・ 各種健康づくり団体育成・活動支援
- **高齢者、障がい者福祉・介護保険**
- ・ 新老人福祉センターエレベーター設置

- ・ 新老人福祉センタートイレ改修
- ・ 軽度・中等度難聴児補聴器購入補助
- ・ 臨時福祉給付金の給付
- ・ 障がい者相談支援
- ・ 在宅介護手当支給
- ・ 障がい者自立支援の推進
- ・ 介護予防対策の推進
- ・ 日常生活用具、補装具給付
- ・ 地域活動支援センター運営
- **児童福祉・保育園**

- ・ 新認定こども園への施設型給付
- ・ 新認定こども園の新設補助
- ・ 新私立幼稚園児健康診断補助
- ・ 新新児童館実施設計及び用地購入
- ・ 新豊坂第2児童クラブの新設
- ・ 新深溝第2児童クラブの新設準備
- ・ 新海谷住民広場整備
- ・ 全保育園で英語あそび事業
- ・ 土曜日終日保育・休日保育
- ・ 児童虐待対策
- ・ 児童クラブ運営
- ・ 私立幼稚園就園奨励費・入園料補助
- ・ 子ども医療費無料化(中学校卒業まで)

5 教育・文化 きたえよう！こころとからだ

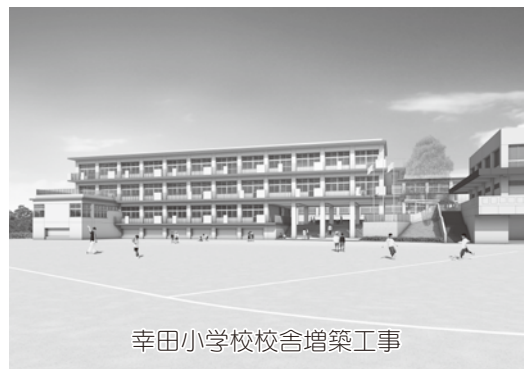
ライフステージに応じた教育・文化・学習活動の場づくり、環境づくりなど生涯学習の推進に努めるとも

に、将来を担う子どもたちの健全育成を推進します。また、地域コミュニティ意識の醸成を図り、豊かな地域社会づくりを形成していきます。

- **社会教育**
- ・ 新国民文化祭・あいち2016
- ・ 島原藩主深溝松平家墓所保存整備事業
- ・ 歴史と文化の友好交流推進
- ・ 町民会館改修工事
- ・ 生涯学習講座
- ・ 青少年健全育成
- ・ 成人式
- ・ こうた夏まつり、こうた凧揚げまつり
- ・ 少年少女発明クラブ補助

- **スポーツ**
- ・ スポーツ教室
- ・ 町民スポーツ大会
- ・ 地区スポーツ大会支援
- ・ 町民大運動会
- ・ 新春駅伝・ファミリージョギング大会
- **学校教育**
- ・ 新給食用食器購入
- ・ 新坂崎・幸田小学校体育館天井等耐震化実施設計
- ・ 新北部中学校体育館天井等耐震化実施設計
- ・ 新狭谷小学校トイレ改修
- ・ 新幸田小学校校務員配置
- ・ 豊坂小学校体育館天井等耐震化
- ・ 北部中学校施設整備計画策定
- ・ 少人数 通級指導対応教育の推進
- ・ 学級補助嘱託教員、理科支援員配置
- ・ 日本語指導教員、母国語対応支援員配置
- ・ 幸田小学校大規模改造工事

・ 幸田小学校校舎増築工事



幸田小学校校舎増築工事

- ・ 外国人英語講師配置
- ・ 奨学金制度
- ・ 教育相談活動の充実
- **国際化**
- ・ 新まちづくり会館トイレ改修
- ・ 国際交流事業補助
- ・ ポルトガル語通訳配置
- **コミュニティ**
- ・ 新市場公民館駐車場整備
- ・ 新大草老人憩の家用地購入
- ・ 地区集会所施設維持管理
- ・ コミュニティ活動支援

6 協働・参画 みんなのちからで続くまち

住民が積極的に行政に参加できる開かれたまちの実現を目指します。また、長期的な視点にたち健全性を重視した、バランスのとれた行財政運営の

確立に努めます。

- **広報・広聴**
- ・ 広報紙発行
- ・ 町政モニター
- ・ ケーブルテレビ番組作成
- **指定管理者制度**
- ・ 町民会館、図書館、町民プール
- ・ 高齢者生きがいセンター、高齢者ふれあいプラザ
- ・ 道の駅「筆柿の里・幸田」
- **行財政運営**
- ・ コンビニ納税等
- ・ 電算システム改修
- ・ 新電力からの電力調達(電気料金削減)
- ・ 行政改革大綱に基づく事務改善の推進
- ・ 公債費の抑制
- ・ 借地解消(用地購入)とぼねグラウンド・里保育園

本町の行財政運営は、財源不足から貯金にあたる財政調整基金の取り崩しに頼る予算編成が継続しています。また、歳入の柱の法人町民税が、一部国税化の影響で税収の大幅な増加は見込めない状況です。このような状況ではありませんが、重点施策である子育て支援を中心に、後年度負担を配慮し選択と集中の視点に立ち、行政運営を進めます。諸施策の実施にあたりましては、町民の皆様との対話の中からのいただいた貴重なご意見を可能な限り取り入れて、まちづくりを進めてまいります。

問合せ 財政課 財政グループ

(内線3553)

共に学ぶ



学校へ行こう

校長 伊藤 映充
全校児童数：593人
男子：320人 女子：273人
問合せ ☎62-0043

幸田中

「心響き合う幸中を目指して」

幸田中学校では、教育目標「文武両道」の下に「幸田中学校生活基本七訓」「心を大事にする」を大きな柱として、「心響き合う幸中」を目指しています。日常生活、学校行事など様々な活動を通して、人と人の心がつながることのすばらしさを体感できるように取り組んでいる教育活動を紹介します。

◎縦割りの活動

幸田中学校の教育活動の一つに、縦割り活動があります。学年一クラスずつが一つの団を結成し、体育大会の応援合戦や、全校ダンス「島唄」の練習、団体抗レクリエーション、中央公園の清掃活動などの活動を行い、縦のつながりを深めています。その中でも、一番力を入れ、団の絆が深まるのが体育大会での応援

合戦です。三年生が夏休みから準備に取り掛かり、総勢百人を超える団で応援合戦を行います。昨年度の体育大会でも気合の入った応援合戦が繰り広げられ、熱く、楽しく、思い盛り上がる生徒の姿がありました。



応援合戦は、何よりすごく楽しかったです。これが最後と思うと寂しかったです。でも、ここまで創り上げられたのも、団長・副団長・三年生のおかげだし、うまくいかなかったこともあったけれど、それを乗り越えてできたと思います。また、本当に後輩の力が大きかったです。真剣に頑張ってくれて、感謝の気持ちでいっぱいになりました。(三年)

◎三年生を送る会

三年生を送る会では、一、二年生の後輩が三年生の先輩に今まで

の感謝と、これからの自分たちが幸田中学校を引っ張っていくんだという決意を伝えます。「全ては三年生のため」を合言葉として、在校生が丸となって取り組む活動です。この送る会を通して、三年生は後輩に、一、二年生は先輩にそれぞれの思いを伝えます。全校そろって行う最後の島唄ダンス、全校合唱「明日へ」は心と心が通い合う瞬間です。



今回の送る会は「全ては三年生のために」という思いで取り組んできました。中には涙を流して喜んでいる先輩もいらっしゃいました。送る会を通して、先輩方に思いを伝えるとともに、先輩方のごさを感じました。まだまだ先輩方の中にはいかなないですが、幸中の顔となるように、一生懸命に頑張っていきたいです。(二年)



「かみなり空に昇る竜」
【版画】



3年西組
きりと 桐戸あずみ さん

先生から 伝説上の竜が、かみなり雲の中を力強く飛翔している様子がうまく表現できています。竜の頭も荒削りながらも形をくっきりと表現できています。



「スタートライン」
【版画】



6年西組
さの ななみ 佐野七海 さん

先生から 100m走のスタートラインに立った作者の緊迫感がよく伝わってきます。斜め上からの構図や大小遠近法により、人物の立体感や臨場感をうまく表現できています。

*学年は取材時(H28.2.8)のものです。



『働くこと』を学んで

職場体験実施日：平成27年6月10日・11日・12日



南部中3年
もちづき そうだい
望月 蒼大 さん

僕は、三日間、「魚魚丸」さんで、職場体験をさせていただきました。僕は、この職場体験で学んだことが二つあります。一つ目は、「声」です。声は、あいさつや返事をするときの声、仕事を教えていただいた時にするお礼など、大切な場面で数多く必要とされます。特に、あいさつは、南部中学校三番柱の一つです。しっかりとあいさつをしようと思

もろう場所です。したがって、常に清潔でなければなりません。僕がやらせてもらえた仕事のほとんどは、お客さんに関わる仕事です。手をしっかりと洗い、髪の毛や服装、爪までもきれいに整えました。この三日間「声」と「清潔感」を意識して働くことができました。また、職場の人の話をよく聞いて、明るくさわやかに仕事ができたと感じます。



僕にとって、この三日間は、自分と自分の周りを見つめる良い機会となりました。仕事をしている人と一緒になって働き、働いている人の大変さや、自分の身近にいる人や親の気持ちを理解することができました。ありがとうございました。

町民会館・図書館・町民プール
ハッピネス情報

ハッピネス・ヒル・幸田
ホームページ
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

図書の貸出冊数に変更になります！

平成28年4月1日から1枚のカードで借りることができる図書の冊数は下記のとおりとなります。

変更前 変更後
1枚のカードにつき 図書 5冊 → 10冊

*なお、視聴覚資料（CD、DVDなど）は、今までどおり1枚のカードで2点までとなります。

問合せ 幸田町立図書館 ☎63-0001

4・5月の
休館日
(4/16~5/15)

町民会館(☎63-1111)	4/18(月)・4/25(月)・5/2(月)・5/9(月)
図書館(☎63-0001)	4/18(月)・4/25(月)・4/28(木) 5/2(月)・5/9(月)
町民プール(☎56-8111)	4/18(月)・4/25(月)・5/2(月)・5/9(月)



この本読みました

『ティモシーとサラとたからのちず』

芭蕉 みどり / 作・絵
ポプラ社



坂崎小3年
つじ はるか
辻 悠 さん

ある日、ふしぎな形にならんだ石をどかしてほって見つけた小さなたからの地図からはじまる、小さなぼうけんのものがたりです。なかまといっしょに、力を合わせて、たからものをさがすところがどきどきします。



▲別ショットの写真

今月の表紙は、中央公園に卒業アルバムの写真撮影で来ていた菱池保育園の年長児が公園内に咲く河津桜の前で撮った一枚です。卒園おめでとう！

今月の表紙

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課広報広聴G
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線334)
FAX63-5139

ふこうず大好きっ子 (ふこうず夏まつり実行委員会)



こんにちは、ふこうず大好きっ子(ふこうず夏まつり実行委員会)の蜂谷佳夫です。お盆(毎年8月13日)に深溝小学校で、『ふこうず夏祭り』を企画・開催しています。

地元の古き良き文化を子供たちに残したいという思いから、学区の役員・地元で活動する団体・小中学生らの協力を得て運営し、今年で17回目となります。

毎年、南中ソーランやダンスなど見事なパフォーマンスで大勢の観客を楽しませてくれます。盆踊りでは老若男女、子どもも大人も輪になっ

て踊りを楽しみます。もちろん夜店もたくさん出店しています。

地元の祭りに参加してみんなで楽しく盛り上げることで、家族や友達・地域の絆が一層強くなり、より魅力ある「まち」になれたらと思います。深溝の夏の風物詩、8月13日の一夜にご家族・友達みんなで集まろう！

また、裏方で協力していただける方、大歓迎です。ご連絡ください。

問合せ 蜂谷 佳夫
☎090-1784-4220

サークル紹介

この指とまれ

153

みんなの作品展!

明るい選挙啓発ポスター入選作品展からのセレクトです。



中央小6年 たけの さちな 竹野 祥奈 さん



幸田中2年 つじ ゆつき 辻 雪月 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入の上、広報広聴Gまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

今日の記念日

4月20日は「パンの記念日」

1842年のこの日、日本で初めてパンが製造されたのを記念して制定されました。毎月12日は、「パンの日」とされています。

パン製造を行ったのは、伊豆斐山の代官であり、軍学者でもあった江川太郎左衛門です。太郎座衛門の師にあたる高島秋帆の従者に、長崎のオランダ屋敷に料理方として勤め、製パン技術を覚えた作太郎という人がいました。作太郎を伊豆斐山の太郎左衛門宅に呼び寄せ、パン焼き窯を作り、1842年のこの日、記念すべき「兵糧パン」第1号が焼き上げられたのです。

鎖国が解かれると、横浜や神戸など港町を中心にパン作りが広まりました。明治になり、現存するパン屋で最も古い「木村屋総本舗」が開業。日本独特の「あんパン」は人気商品になりました。第二次世界大戦後は食生活の洋風化が進み、パンはお米に次ぐ主食としてすっかり定着しました。

* 参考資料：パン食普及協議会 (パンのはなし) <http://www.panstory.jp/>



青春トークリレー

△△△ 第277走者 △△△

ふけ としき 福家 俊輝 さん

岩堀区在住 21歳 血液型 A型
身長 175cm 職業 大学生
好きなタイプ あいさつがしっかりできる人
好きな芸能人 乃木坂46 松岡修造

私にとって今年は勝負の年だと思っています。なぜかという、就職活動が始まるからです。まだどんな仕事をしたいかが明確に定まっておらず、不安が大きいというのが正直な気持ちです。

しかし、今まで何不自由なく、楽しい学生生活を送ることができたのは親のおかげであり、恩返しをしたいという思いがあります。就職するだけで恩返しができるとは思わないけれど、まずは安心してもらうためにも、これから頑張ろうと思います。

そして、学生でいられるのも残り約1年です。就活も勉強もバイトも遊びも全力で取り組み、充実した1年を送りたいと思います。



掲載写真を印刷してプレゼント。
希望者は企画政策課まで。



環境だより VOL.36

春、芽吹き季節です

厳しい寒さもやわらぎ、草花が元気な季節になってきました。きれいな花だけでなく、庭や空き地の雑草も勢いよく伸びてきます。手が付けられなくなる前に、きちんと処理しましょう。

雑草が伸びると…

- ・ 蚊などの害虫の発生原因となります。
 - ・ たばこのポイ捨てで、火災発生の危険性があります。
 - ・ ごみの不法投棄をされやすくなります。
- このような事態になる前に所有地の適正な管理にご協力をお願いします。



問合せ 環境課 環境保全グループ (内線 271)

編集者のひとこと

取材に訪れた豊坂保育園で、園児たちと一緒に作った、「ひなまつりクッキー」が意外と好評だった編集者のKです。



先月は寒暖の差が激しく服装に悩んだ人も多かったのではないのでしょうか。町内の小中学校では2月からインフルエンザが大流行。みんな予防のためにマスクをしており、素敵な笑顔が拝見できず、写真撮影で苦労しました。

さて、3月は別れの季節ということで、卒業式にお邪魔してきました。緊張感のある式を終えて、同級生や恩師、部活の仲間と寄せ書きや記念撮影をする姿を見て、青春だなぁと遠い昔を思い出してしまいました。受け取った卒業証書を保護者席の両親に渡す演出も素敵でした。自分の時にも同じようであったのか？すでに当時の記憶が思い出せない領域になっています…。

さて、この広報がみなさんのお手元に届くころには4月、新しい出会いのシーズンです。今度は入学式などで初々しい姿を取材にお邪魔したいと思っていますので、みなさんよろしくお願いします。

(K)

カンボジアの子どもたちへ

坂崎小学校 カンボジア支援物品贈呈式

2/1

坂崎小学校体育館でカンボジア支援物品贈呈式が行われました。児童たちが使わなくなった文房具などの学用品と800個集めることでワクチンの費用を援助することが出来るペットボトルキャップを学校で収集し、1年間で集まった支援物品を、カンボジアの支援を行っている幸田ライオンズクラブの人たちに手渡しました。



▲贈呈式の様子



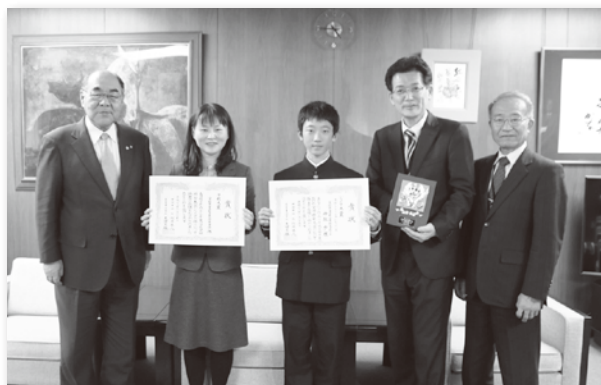
▲ペットボトルキャップと学用品を贈呈

「昼寝してもう夕方になっている」

南部中学校 NHK全国俳句大会 受賞報告

2/2

1月24日にNHKホール(東京渋谷)にて、第17回NHK全国俳句大会が実施され、ジュニアの部で南部中学校が日本一である学校大賞に、また神取歩くんかんどりあゆむの作品「昼寝してもう夕方になっている」が特選(ジュニア大賞)に輝き、全国表彰を受けました。



▲ジュニア大賞を受賞した神取歩くん(中央)

全国の560校から、43,409句の作品応募があった中で、南部中学校から特選が1人、秀作が1人、入選が6人の計8人が選ばれ、学校大賞を受賞しました。

全国の560校から、43,409句の作品応募があった中で、南部中学校から特選が1人、秀作が1人、入選が6人の計8人が選ばれ、学校大賞を受賞しました。

鬼は外だよ

幸田保育園 節分豆まき会

2/3

2月3日節分の日に幸田保育園で豆まき会が行われました。最初は年長児が鬼のお面を付けて鬼の役になり、年中以下の園児たちが順番に豆まきを体験。かわいらしい鬼たちにむかって笑顔で豆まきをしていました。しかし、その後に大きな赤鬼たちが登場し、園児たちの表情は一変。勇敢に立ち向かう園児と逃げ回る園児の姿がありました。



▲かわいい子鬼も登場しました。



▲大きな赤鬼に立ち向かう園児たち

身近な情報を広報へ

子どもたちの笑顔がみたい

2/3

幸田ライオンズクラブ カンボジア支援ツアー出発報告

幸田ライオンズクラブが主催する、カンボジアのシェムリアップ州にあるトラキエット小学校支援ツアーへ参加する幸田高校生8人が、出発報告のため表敬訪問を行いました。

現地では運動会を企画するなど、スポーツや文化を通じて子どもたちと交流をする予定となっており、活動に向けての意気込みを参加メンバーが語りました。



▲カンボジア支援ツアーに参加する幸田高校生たち

今回が2回目のツアー参加となる、後藤穂香さんごとうほのかと佐野ほなみさんさのほなみの2人は、「前回の反省を活かして、子どもたちの笑顔がたくさん見られるように頑張ります。」と活動に対する思いを話してくれました。

歌って♪ 踊ろう♪

文化振興協会合同発表会 2/7

幸田町文化振興協会の主催する教室の1年間の発表の場として開催している合同発表会が、町民会館のさくらホールにて開催されました。発表会は『MUSIC STAGE』と『DANCE STAGE』の2部制で行われ、訪れた観客からは大きな拍手が贈られていました。



▲幸田ジュニアユースウインドオーケストラ

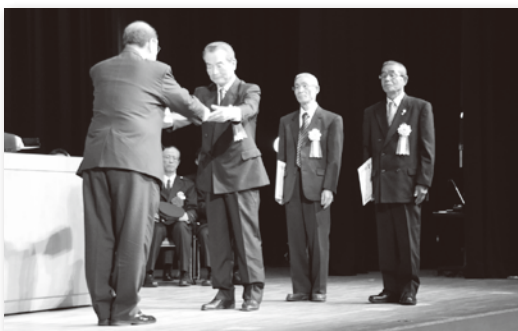


▲幸田ストリートダンス教室

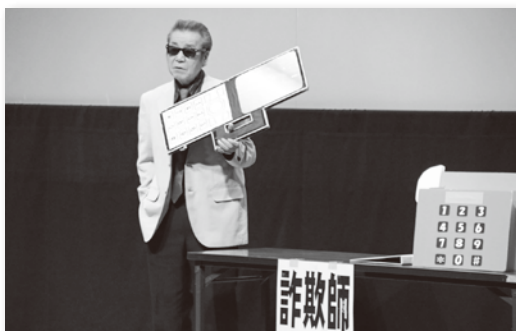
安全・安心なまちを目指して

安全・安心なまちづくり推進大会 2/13

町民会館つばきホールで、安全・安心なまちづくり推進大会が開催され、交通安全、防犯および防災活動に功績があった個人や団体へ感謝状の贈呈が行われました。また、愛知県警察本部防犯活動専門チーム『のぞみ』による寸劇「振り込め詐欺被害防止」が行われ、参加者に対し、振り込め詐欺に騙されないよう注意を呼びかけました。



▲感謝状贈呈の様子



▲『のぞみ』による寸劇

まちがとフォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujohto@town.kota.lg.jp

プロの音楽に触れる貴重な体験

豊坂小学校 音楽宅配事業 2/16

幸田町文化振興協会が主催する音楽宅配事業が町内6小学校の2年生を対象に行われました。プロの音楽家が小学校を訪問し、音楽のすばらしさを伝えるこの事業。アイリス クラリネット カルテット(クラリネット四重奏)とプリズム(マリンバ&ピアノアンサンブル)の2組が小学校を訪問。豊坂小学校には、アイリス クラリネット カルテットが訪れ、児童が楽器に触れたり、質問タイムを行いながら、一緒に楽しい時間を過ごしました。



▲『アイリス クラリネット カルテット』



▲上手に音が出せました♪

消防士の熱い思いを発表

第36回西三河地区消防職員意見発表会 2/19



▲発表を行った中根義満消防副士長

2月19日に西尾市文化会館で第36回西三河地区消防職員意見発表会が開催され、幸田町消防本部からは中根義満^{なかねよしみつ}消防副士長が代表として出場しました。

「有事の際に」と題し、災害に巻き込まれた際、生存率が一挙に落ちてしまう72時間を生き抜くためのアイデアを発表し、優秀な成績を収めました。

思い出つまった子ども会活動

子ども会大会 2/20

一年間の子ども会活動を振り返る子ども会大会が町民会館さくらホールで開催されました。大会では、子ども会活動の発展・育成に貢献された功労者の表彰や、子ども会書き初め展入選者の表彰が行われました。また、代表児童による体験発表も行われ、子ども会活動で学んだことや思い出に残ったことなどを作文にして発表しました。



▲書き初め展入選者の表彰



▲子ども会活動の思い出を語る体験発表

ま
ち
が
と
か
が
ど

身近な情報を広報へ

ものづくりブランドに認定

(株)カンドリ工業『愛知ブランド企業』認定報告 2/22

愛知県は、県内製造業の実力を広く国内外にアピールし、愛知のものづくりを世界のブランドにするため、県内の優れたものづくり企業を「愛知ブランド企業」として認定する取り組みを行っています。2月9日に大村知事出席のもと認定式が開催され、幸田町の(株)カンドリ工業が認定を受けました。



▲(株)カンドリ工業の神取社長(右)

(株)カンドリ工業は、溶接、ロウ付加工、固溶化熱処理における高度な技術を要し、主に自動車エアコン用コントロールバルブのロウ付け加工部品を生産しており、その世界シェアは27%に上ります。精密ロウ付加工や特殊素材のロウ付加工など、長年の経験で培われた技術力で他社には見られない100パターンの金属の組合せに対応することが可能であることなどが評価され、認定となりました。

夢と人生

幸田町体育協会創立40周年記念『宇津木妙子講演会』 2/27

幸田町体育協会創立40周年記念事業として、2月27日に町民会館さくらホールで元全日本女子ソフトボールチーム監督の宇津木妙子さんの講演会『夢と人生』が開催されました。



▲講演を行った宇津木妙子さん

講演会にはユニホーム姿の中学校女子ソフトボール部員を始め、多くの方が詰めかけ、宇津木さんのソフトボール人生、その経験から得ることができた人としての成長、オリンピックでの裏話やソフトボールをメジャースポーツにするための普及活動など、現在も毎日、自分の体を鍛えながら精力的に活動する姿に感銘を受けていました。

感謝の思いを胸に飛躍を誓う

幸田高校卒業式 3/1

第43回幸田高等学校卒業証書授与式が3月1日に行われました。卒業生たちは3年間を過ごした母校での最後の時間を惜しみながら、成長した姿を恩師や駆け付けた両親に見せていました。在校生からの送辞では、あこがれた先輩たちへの思いが語られ、卒業生代表の答辞では、将来、活躍することを誓う力強い言葉が語られていました。式を終えた卒業生たちは教室に戻り、クラスの仲間と寄せ書きや記念写真を撮りながら、別れを惜しんでいました。



▲卒業証書授与の様子



▲クラスの仲間たちと一緒に

フ
オ
ト
ニ
ュ
ー
ス

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujohto@town.kota.lg.jp

対象事業名	事業の概要	総合評価	外部評価委員会評価
中学生海外派遣に関する事業 (中学生海外派遣事業)	国際化時代に対応し、幸田町の未来を担う生徒に夢と希望を持たせ、広い視野に立って郷土の発展を考え、国際感覚と豊かな心を育成するため中学生を海外に派遣する。	A	長年継続実施されており、生徒たちが外国語学習の目標として位置づけをしている事業である。しかし派遣団員を決定する上で選考方法の町民に対する説明が充分でなく、不透明感は否めない。高額な費用を要する事業であり、希望者数から判断すると実際に派遣される生徒はかなり少数であり、公平性及び費用対効果を踏まえると事業の実施、継続化の必要性は判断が分かれるところである。行政が直接行う必要があるかは、今後検討していく必要がある。
生涯学習講座・教室開催に関する事業 (親子ふれあい広場・シルバースクール等、生涯学習推進事業)	町民が、生涯を通じていつでも自由に学習機会を選択し学習できる環境を整えることを目標に、親子ふれあい広場、シルバースクールをはじめ各種講座、教室を開催している。	A	町民のニーズを把握し、魅力ある講座を多く開催しており受講者も増加している。今後は幸田町にとって更に「文化的・教育的水準」が高められるような講座を多く取り入れ、より質の高い講座開催に努められたい。 定員以上の申し込みがあり、抽選により受講できないという状況は好ましくないが、開催回数や定員数の見直しを図るなど、事務局として配慮はしている。今後は、託児の充実や受講者負担への配慮など、多くの町民に広く受講の機会を与えられるよう学習環境を整備されたい。
公民館管理運営に関する事業 (中央公民館・地区公民館管理委託等、公民館管理運営事業)	地域の人が、気軽に集まり話し合い、学習活動、趣味のサークル活動等ができる施設として公民館等を広く活用できるように、施設の適正な維持管理を行う。	A	社会教育施設として学習活動の場となるべき公民館において、利用申請の方法や他市町村と比べると使用できる備品が少ないため、利便性が低い部分がある。これらの改善を図るとともに住民ニーズを精査し、地域交流の場・防災拠点など、様々な活用が円滑になされるよう、地元とも協議調整し、地区公民館及び中央公民館が地域活動の中心となるよう進められたい。
町民大運動会開催に関する事業 (社会体育推進事業)	スポーツの普及と健康、体力の増進を図るとともに、ふれあいの場を形成して、明るく住みよい町づくりに寄与することを目的に、毎年10月に開催している。内容は、競争競技とレクリエーション競技となっており、毎年、幅広い参加者を得ている。	A	60年継続され、町民が一体となって楽しむことができる事業である。プログラムにおいて区対抗・各種団体・自由参加といった競技種目だけでなく、アトラクションを含めた種目をバランスよく配置し、あらゆる年齢層の方が参加できるように工夫されている。本事業を長く継続するために、地元の負担を少なくするよう引き続き配慮されたい。
郷土資料館運営に関する事業 (郷土資料館運営事業)	地方文化の発展と教育学習に寄与することを目的に、郷土の歴史研究、民具の収集・展示・保管および資料の調査研究を行う。	A	施設の老朽化が著しいことは理解するも、魅力ある展示品が少ないことが大きな課題である。定期的にイベントを開催し、学芸員を派遣する等、また、学校行事とタイアップすることで来館者数は確実に伸びてきているが、資料館として存在している以上、施設の老朽化対策を始め、アクセスの良い場所への移転の検討、人員配置の充実にも努められたい。

※ 対象事業欄の () 内は、主な取り組みの事業名



▲町民大運動会



▲中学生海外派遣



▲生涯学習講座

《今後の課題と対応》

今回の評価結果に基づき事業内容の見直しを進め、さらなる事業推進に努め、教育行政各施策の効果的な実施を目指します。教育委員会の施策に関する点検・評価について詳しくは、町ホームページ (<http://www.town.kota.lg.jp>) でご覧いただけます。また、本件に関するご意見は、下記までお寄せください。

問合せ 学校教育課 庶務グループ (内線422)

教育委員会の活動について点検・評価を行いました

幸田町教育委員会では、「地方教育行政の組織および運営に関する法律」に基づき、平成26年度の活動内容について点検・評価を行い、報告書を議会へ提出しましたので、その内容についてお知らせします。本年度は、以下の9事業について自己評価を行い、その結果について教育に関する学識経験を有する委員で構成された外部評価委員会に諮り、以下の結果を得ました。

総括意見 幸田町教育委員会施策外部評価委員会 委員長 石井 拓児

本年度は、9施策を対象に外部評価をおこなった。いずれの施策も前回平成24年度に実施された外部評価の結果をふまえ、教育委員会が真摯に検討し改善をすすめてきていることを高く評価するものである。「特別支援教育に関する事業」「外国人講師活用に関する事業」等は、概算事業費など負担の大きいものであるが、学校との連携を図りつつ適切に運用されていること、その他の事業においても利用者状況や講座受講者数等において着実な前進がみられることが確認された。今後も新しい時代の変化や子ども・保護者の新しいニーズを十分にふまえ、いっそうの事業の充実に取り組みられることを期待する。

「郷土資料館運営に関する事業」については、施設の老朽化と立地条件にかかわって各委員より厳しい意見が出された。本事業は、教育委員会施策であると同時に町づくり全体の方針に深くかかわる施策でもある。積極的で前向きな検討を開始することを特に期待するものである。

対象事業名	事業の概要	総合評価	外部評価委員会評価
特別支援教育に関する事業（通級指導嘱託教員・日本語指導嘱託教員・母国語対応支援員・特別支援介助員・学級補助嘱託教員配置事業）	町内全小中学校の特別な支援を必要とする児童生徒が、生き生きとした学校生活を送ることができるようにするために、自立や社会参加に向けた障害の程度に応じた適切な教育的支援を行う。 日本語教育の必要な児童生徒が、学校生活に必要な日本語を習得し、学校生活になじむことができるようにするために、取り出し指導などきめ細やかな個別指導や集団指導を行う。	A	集団への適応が困難な身体的障害や発達障害を持った児童生徒が、介助員や通級指導嘱託教員の支援を個々に受けることができる体制が整っていることは大変に好ましいと思われる。さらに、この体制を充実・発展させていくために、学校全体で特別支援教育を考え、支えていく体制づくりが大切であると考え。また、日本語教育が必要な児童生徒の急増に伴う母国語対応支援員の補充について、ポルトガル語以外の言語にも対応できるように、複数の母国語対応支援員の配置や行政部門と教育部門とが連携し、日本語支援の窓口を一本化するような所管課を越えたサポート体制を整えることが重要である。
学校運営推進に関する事業（学校評議員・学校評価委員制度）	町内全小中学校において、学校、家庭、地域が連携しながら開かれた学校づくりを進めるとともに、学校運営の改善、教育水準の向上に努める。 保護者や地域住民の意向を反映させながら学校運営を進めて説明責任を果たすとともに、教育活動や学校運営について学校自らが行う自己評価に対して該当学校の関係者による評価を行い結果を報告する。	A	学校評議員と学校評価委員の役割を明確にし、両者が兼務しないように配慮していることは、以前と比較して大きく改善された点である。学校が自ら評価を行い、その評価結果を学校評価委員の検討を経て、保護者等に開示・周知することにより、評価結果から見えてくる課題の解決や学校経営、理解に協力を得ることが必要であると考え。各種委員の活動内容がより一層明確になるよう、また会議が形骸化しないよう留意し、今後も意味のある会議を開催するように心掛けられたい。
安全対策推進に関する事業（不審者情報提供・防犯ホイッスル配布・緊急メール配信事業）	小中学生に危機意識や危険から自分の身を守るすべを身につけさせ、学校・家庭・地域が、一体となって子どもを守ろうとする機運を高めるために、緊急メール配信を行って、不審者情報を周知したり、各校の実情にあった安全教育、防犯教育を実施する。	A	学校・地域・保護者の安全対策に関する意識が高く、防犯ホイッスルの配付、緊急メール配信の活用、地域ボランティアの見守り等、活動内容は充実してきていると思われる。今後は「自分の身は自分で守る」という意識を、子どもたち自身の中でどのように育み、定着させるのかが大きな課題である。的確な判断をし、迅速に対応できるような子どもたちの育成に努められたい。
外国人講師活用に関する事業（外国人英語指導講師委託事業）	小中学生が、外国人に外国語を通して積極的にコミュニケーションをとる機会を作り、外国語に慣れ親しませるために、小中学校における授業やクラブ活動等の外国語活動（英語教育）の推進を図る。 小中学生が、異国の文化に興味・関心を抱くとともに自国の文化にも目を向け、国際理解を深める活動等を積極的に行うことができるように、教員の力量を高める研修を行う。	A	有能な外国人英語指導講師を配置し、担任と連携した本格的な外国語の授業を受けることで、子どもたちが外国語に慣れ親しむという目的は十分に達成されている。今後、小学校英語から中学校英語にスムーズに移行できるように、教育委員会が主体となって研修等を実施し講師と教員の指導に努められたい。高額の費用を要する事業であるが、業者選定時にプロポーザル方式を導入し、内容を重視した選定を実施していることは大変好ましい。今後も外国語に慣れ親しむ機会を設けるという事業を継続的に実施できるように配慮されたい。

古文書読み方講座に参加しませんか

皆さん、古文書を自由に読めるようになりましょう！
第1線で活躍する講師が丁寧に教えてくれます。

- と き** 5月から12月の土曜日 全15回
午後2時から午後4時
- ところ** 中央公民館、さくら会館
- 対 象** 町内在住・在勤者で古文書を読めるようになりたい人。
- 定 員** 10人 * 応募者多数時は抽選
- 講 師** 長屋隆幸氏 (名城大学講師)
高橋 賢氏 (愛知大学総合郷土研究所)
- 受講料** 1,000円
- 申込み** 4月22日(金)までに、生涯学習課 生涯学習グループ (内線195)へお申し込みください。



回	日程	講師	会場
第1回	5月7日(土)	高橋	中央公民館
第2回	5月28日(土)	高橋	中央公民館
第3回	6月11日(土)	長屋	中央公民館
第4回	6月25日(土)	高橋	中央公民館
第5回	7月9日(土)	高橋	さくら会館
第6回	7月16日(土)	長屋	中央公民館
第7回	8月6日(土)	高橋	中央公民館
第8回	8月27日(土)	高橋	中央公民館
第9回	9月17日(土)	長屋	中央公民館
第10回	9月24日(土)	長屋	さくら会館
第11回	10月8日(土)	長屋	中央公民館
第12回	10月22日(土)	長屋	中央公民館
第13回	11月5日(土)	高橋	中央公民館
第14回	11月19日(土)	長屋	中央公民館
第15回	12月10日(土)	長屋	中央公民館

親子ふれあいひろば (春の部) に集まれ!

子育てネットワークと一緒に親子で遊びながら、友だちをつくったり子育てについて考えてみたり。
みんなで集まって楽しくふれあう全7回(プラス1)の催しです。

- と き** ①パンダグループ: 5月12日~6月23日の木曜日で全7回 午前10時30分~11時30分
②コアラグループ: 5月13日~6月24日の金曜日で全7回 午前10時30分~11時30分
*そのほかに①②の希望者を対象にして、6月30日(木)に「パンダ・コアラ合同イベント」を計画しています。
- ところ** さくら会館ほか
- 内 容** 外遊びを中心とした親子遊び
- 対 象** 未就園児とその保護者(町内在住)
- 定 員** 各グループ25組 * 応募者多数時は抽選
- 指導者** 幸田町子育てネットワーク
- 受講料** 300円程度(傷害保険料として)
- 申込み** 4月5日(火)から4月15日(金)までに生涯学習課生涯学習グループ(内線197)へお申し込みください。

回	日程		内容
	パンダグループ	コアラグループ	
1	5月12日(木)	5月13日(金)	はじめましての会
2	5月19日(木)	5月20日(金)	おさんぽ
3	5月26日(木)	5月27日(金)	みんなで1・2・3
4	6月2日(木)	6月3日(金)	こんなときどうしますか?
5	6月9日(木)	6月10日(金)	砂場で遊ぼう! ぐちゃぐちゃぐにやぐにや
6	6月16日(木)	6月17日(金)	ぬりぬり・ちょきちょき・ ぺたぺた・わくわく
7	6月23日(木)	6月24日(金)	おわりの会
合同	6月30日(木)		おたのしみ♪



※内容は変更する場合があります。

後期高齢者医療制度 保険料率の改定

後期高齢者医療制度では、財政運営期間を2年間としており、この期間の医療給付費等の財源に充てるため、保険料率が改定されました。

平成 26・27 年度		平成 28・29 年度	
所得割率	9.00%	所得割率	9.54%
被保険者均等割額	45,761円	被保険者均等割額	46,984円

平成28年度の保険料額決定通知書は、7月中旬に送付する予定です。

問合せ 保険医療課 医療グループ（内線145）

愛知県後期高齢者医療制度協定保養所利用助成のご案内

被保険者の健康の保持増進を目的に、右の協定保養所に宿泊する場合、1人1泊につき1,000円を助成します（4月1日から翌年3月31日までの1年間で、全保養所合わせて4泊まで助成します）。

ご利用方法

利用される人は、申込時に協定保養所へ「愛知県後期高齢者医療の被保険者」であることを伝え、宿泊当日、保養所の窓口で後期高齢者医療の保険証と利用カード（初回利用時に保養所において交付）を提示してください。精算時に利用料金から1,000円を割引きます。

場所	協定保養所名	電話番号
田原市	シーサイド伊良湖	0531 - 35 - 1151
蒲郡市	サンヒルズ三河湾	0533 - 68 - 4696
豊田市	豊田市 百年草	0565 - 62 - 0100
犬山市	レイクサイド入鹿	0568 - 67 - 3811
桑名市	名古屋市休養温泉 ホーム松ヶ島	0594 - 42 - 3330
東浦町	あいち健康の森 プラザホテル	0562 - 82 - 0211

問合せ 愛知県後期高齢者医療広域連合 給付課
☎052 - 955 - 1205

皆様の健康づくり・介護予防を応援する「げんきかい」が始まります

あなたの地域で、健康づくり・介護予防をしませんか？

家庭でもできる簡単な運動、認知症予防のための頭の体操などを通して、健康づくり・介護予防を行います。

と き 5月から3月まで 月1回 午前10時～11時30分
対 象 おおよそ60歳以上の人
そのほか 参加希望の人は事前にお申し込みください。送迎バスも運行しています。

5月の開催日程

お住まいの学区	日時	場所
坂崎学区（長嶺・久保田・坂崎）	5月9日（月）	坂崎公民館
幸田学区（大草・高力・鷺田・新田）	5月26日（木）	大草老人憩の家
中央学区（岩堀・横落）	5月19日（木）	幸田町中央公民館
荻谷学区（荻・芦谷・幸田・桜坂）	5月12日（木）	芦谷公民館
深溝学区（里・市場・海谷・逆川）	5月16日（月）	市場公民館
豊坂学区（野場・永野・須美・六栗・上六栗・桐山）	5月23日（月）	高齢者ふれあいプラザ

申込み・問合せ 幸田町地域包括支援センター ☎62-7331

防災に関する協定を締結

愛知県L Pガス協会西三河支部岡崎分会、蒲郡石油業協同組合と協定締結

2月19日、愛知県L Pガス協会岡崎分会（幸田町内6社、岡崎市内48社）と「災害時における液化石油ガスの供給等に関する協定」を、蒲郡石油業協同組合（幸田町内6社）と「災害時応急活動用資機材等の提供に関する協定」を締結しました。

この愛知県L Pガス協会岡崎分会との協定は、被災者の方々が避難されている公共施設等へL Pガスの優先供給を行うものです。また、蒲郡石油業協同組合の協定は、避難所や緊急通行車両など、重要な施設・車両などを対象として燃料の優先供給を行うものです。

今後も町民の安全を守るため、地域防災力の向上に努めていきます。

愛知県L Pガス協会岡崎分会



▲分会長の山本守正氏（右）

蒲郡石油業協同組合



▲理事長の伊藤徳郎氏（右）

消防救急デジタル無線運用開始

電波法の改正により、消防・救急活動の高度化及び電波の有効利用の観点から、アナログ方式による150メガヘルツ帯周波数の使用期限である平成28年5月31日までに260メガヘルツ帯デジタル方式に移行する必要があるため、幸田町消防本部では、平成28年4月1日に運用を開始しました。

デジタル無線運用に際し導入した資機材

基地局設備

通信指令室から消防車、救急車、消防職員、消防団車両に連絡する設備です。幸田町のどこにいても無線で交信できるように基地局を設置しています。



▲基地局アンテナ



▲遠隔制御装置

移動局設備

消防車、救急車、消防職員、消防団車両、消防団員が災害現場で無線交信に使用する設備です。



▲車載型無線装置



▲車載型無線装置用空中線



▲署活系携帯無線機



▲携帯型無線装置



▲携帯型デジタル簡易無線機

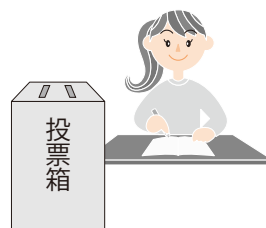


▲可搬型無線装置

選挙事務アルバイト登録者を募集します

皆様に選挙を身近に感じていただき、選挙への関心を高めていただくために、選挙事務アルバイト（幸田町非常勤職員）の登録をしていただける人を募集します。7月に予定されている参議院選挙より選挙権年齢が引下げられます（18歳から投票可能）。大学生のみなさんも選挙に参加してみませんか。

応募資格	18歳以上で、責任を持って選挙事務を遂行できる人 * 高校生、選挙運動に従事する人および「幸田町非常勤職員の雇用、給与等に関する取扱要綱」の規定により65歳以上の人は応募できません。
業務内容	主に期日前投票所（幸田町中央公民館）および投票日当日の各投票所（町内9投票所）における受付、名簿対照または投票用紙の交付など
勤務日時など	①期日前投票期間 前半：午前8時15分～午後2時15分、後半：午後2時15分～午後8時15分 ②選挙の執行日 前半：午前6時30分～午後0時30分、後半：午後0時30分～午後8時30分 1日：午前6時30分～午後8時30分 * 期間中の勤務可能日時を確認した後に事務局にて割振りさせていただきます。
勤務場所	期日前投票所及び当日投票所のうち、選挙管理委員会が指定する場所
賃金	980円 / 時間 ①期日前投票事務 前半：5,880円、後半5,880円 ②当日投票事務 前半：5,880円、後半：7,105円、1日：12,740円 * 当日投票事務の後半及び1日の場合は休憩を含みます。
申込方法	選挙事務登録申込書（写真貼付）を選挙管理委員会へ提出してください（郵送可）。 なお、申込書は幸田町HPでダウンロードしていただくか選挙管理委員会で配布します。
申込期間	随時
そのほか	この登録は、申込書提出から平成29年3月31日まで有効とし、その間に選挙事務が発生した際は、登録者の中から、必要に応じ選挙管理委員会にて選考（勤務可能日時、経験、地域性等を考慮）し、採用します。
今後の選挙予定	平成28年7月執行予定（参議院議員一般選挙）
問合せ	幸田町選挙管理委員会（総務課内、内線361）



幸田町親切班作業員（非常勤職員）を募集します

応募資格	平成28年6月1日現在65歳未満の人で、心身ともに健康で業務に熱意を持って取り組むことができる人（定年65歳）
募集人員	1人
勤務内容	道路、河川維持業務（草刈り、側溝の清掃など）
採用予定年月日	平成28年6月1日（水）
勤務時間等	原則月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分 週38時間45分以内
給与	幸田町嘱託・非常勤職員給与基準による
提出書類	①履歴書（市販のもので可） 写真1枚（申込み3か月以内の撮影 上半身 脱帽 縦4cm×横3cm程度）を履歴書に貼付すること。 ②健康診断書（医療機関） 採用予定年月日から1年以内に受診した住民健診、人間ドック等の検査結果の写しでも可 * 提出書類は一切返却しません。
選考方法	書類審査（第1次選考）、面接審査（第2次選考） * 書類審査の上、面接審査対象者を決定します。 * 書類審査の結果については、後日全員に文書にて通知します。 面接審査の日時、場所については、後日対象者に文書にて通知します。
申込期間	平成28年4月25日（月）まで 受付時間は午前8時30分～午後5時15分（土曜・日曜・祝日は休み） 郵送の場合は、受付期間末日の消印まで有効（消印なきものは無効）
申込み・問合せ	土木課 工務維持グループ（役場2階5番窓口、内線231）へお申し込みください。

各種手当をご存じですか？

児童の健全育成や高齢者および障がい者の福祉の増進を図るため、各種手当支給制度があります。

対象と思われる人で、まだ手当を受けていない人は、手続きをしてください。

手続き場所・問合せ

- ①、④～⑦ 福祉課 福祉グループ (内線153)
- ②、③ 福祉課 介護保険グループ (内線154)
- ⑧～⑪ こども課 (内線133)

名称	支給要件	所得制限
① 幸田町心身障害者扶助費	身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を持っている人 * 下記の人は除きます ● 介護人が在宅介護手当受給者 ● 施設入所者 ● 65歳以上の新規・転入 * 手帳・等級変更の場合は、支給額の変更はありません。	無
② 幸田町在宅介護手当	要介護3～5で65歳以上の人を現に在宅で介護している同一世帯（住民票を同一にされている）の親族 * 対象者が入院、入所している期間は除きます。	無
③ 幸田町家族介護手当	要介護4または5で町民税非課税世帯の65歳以上の人を過去1年間介護保険サービスを受けず（ショートステイは7日以内なら可）に在宅で介護している同一世帯（住民票を同一にされている）の親族	有
④ 特別障害者手当	20歳以上で、知的または身体に著しい障がいがあるため、日常生活において常時特別の介護が必要な人 * 施設入所者、長期入院者は除きます。 ● 身体障害2級（一部を除く）以上の障がい重複している人 ● 身体障害2級（一部を除く）以上の障がいがあり、IQ20以下の人 ● 身体障害2級（一部を除く）以上の障がいまたはIQ20以下で、ほかに3級相当の障がい2つ以上ある人 ● 身体障害2級（一部を除く）以上の障がいまたはIQ20以下、もしくは、これと同程度の障がいまたは病状がある人で、日常生活でほぼ全面介護が必要な人	有

名称	支給要件	所得制限
⑤ 障害児福祉手当	20歳未満で、知的または身体に著しい重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別の介護が必要な児童 * 施設入所者は除きます。 ● 1級身体障がい児 ● 2級身体障がい児の一部（常時介護を必要とする人） ● IQ20以下の知的障がいまたは病状で常時介護が必要な人	有
⑥ 特別児童扶養手当	20歳未満の障がい児（身体障害者手帳1～3級程度、療育手帳A・B判定、内部障がい、精神障がいなど）を養育している人	有
⑦ 愛知県在宅重度障害者手当	● 身体障害者手帳1・2級+IQ35以下の人（1種） ● 身体障害者手帳1・2（2種）の人 ● IQ35以下の人（2種） ● 身体障害者手帳3級+IQ50以下の人（2種） * 施設入所者、3ヵ月以上継続して入院している人および特別障害者手当、障害児福祉手当の受給者、65歳以上の新規手帳取得者は除きます。	有
⑧ 児童手当	中学校卒業までの児童を養育している人 * 公務員は勤務先から支給されます。	有
⑨ 児童扶養手当	父または母、もしくは、両親のいない18歳以下（18歳に達した日の属する年度の末日まで）の児童を養育している人 * 親の一方が重度の心身障がい者の場合は対象になります。	有
⑩ 愛知県遺児手当	父または母、もしくは、両親のいない18歳以下（18歳に達した日の属する年度の末日まで）の児童を養育している人 * 支給期間は認定から5年間です。 * 親の一方が重度の心身障がい者の場合は対象になります。	有
⑪ 幸田町遺児家庭扶助費	父または母、もしくは、両親のいない義務教育修了前の児童を養育している人 * 親の一方が重度の心身障がい者の場合は対象になります。	無

児童扶養手当額改定のお知らせ

児童扶養手当の手当額が平成28年4月分から以下のとおり改定されました。

変更前	変更後（平成28年4月分から）
○児童1人のとき 全部支給：月額42,000円 一部支給：月額41,990円～9,910円	○児童1人のとき 全部支給：月額42,330円 一部支給：月額42,320円～9,990円

※児童2人以上の加算額については変更はありません。
2人目：5,000円。3人目以降1人につき：3,000円

* 次回支給予定は4月11日（12月分～3月分）です。

* 改定された手当額が反映された支給は8月10日（4月分～7月分）となります。

問合せ こども課 児童育成グループ（内線131）

特別児童扶養手当額改定のお知らせ

特別児童扶養手当の手当額が平成28年4月分から以下のとおり改定されました。

区分	変更前	変更後（平成28年4月分～）
1級	月額 51,100円	月額 51,500円
2級	月額 34,030円	月額 34,300円

* 次回支給予定は4月11日（12月分～3月分）です。

* 改定された手当額が反映された支給は8月10日（4月分～7月分）となります。

問合せ 福祉課 福祉グループ（内線153）

特別障害者手当額改定のお知らせ

特別障害者手当の手当額が平成28年4月分から以下のとおり改定されました。

区分	変更前	変更後（平成28年4月分から）
A種	月額 33,470円	月額 33,680円
B種	月額 27,670円	月額 27,880円
C種	月額 26,620円	月額 26,830円

* 次回支給予定は5月10日（2月分～4月分）です。

問合せ 福祉課 福祉グループ（内線153）

障害児福祉手当額改定のお知らせ

障害児福祉手当の手当額が平成28年4月分から以下のとおり改定されました。

区分	変更前	変更後（平成28年4月分から）
A種	月額 21,380円	月額 21,500円
B種	月額 15,630円	月額 15,750円
C種	月額 14,480円	月額 14,600円

* 次回支給予定は5月10日（2月分～4月分）です。

問合せ 福祉課 福祉グループ（内線153）

国民健康保険からのお知らせ

こんなときは必ず14日以内に届出をしましょう

14日を超えると保険の給付を受けられないことがあります。

	手続きが必要なとき	必要なもの
国民健康保険に入る場合	町外から転入したとき	印鑑、転出証明書、世帯ですでに国保加入者がいる場合はその人の国民健康保険証
	職場の健康保険をやめたとき	印鑑、職場の健康保険をやめた証明書または離職票
	子どもが生まれたとき	印鑑、国民健康保険証
	生活保護を受けなくなったとき	印鑑、保護廃止通知書
国民健康保険をやめる場合	町外へ転出するとき	印鑑、国民健康保険証
	職場の健康保険に入ったとき	印鑑、国民健康保険証、職場の健康保険証（まだ受け取っていない場合は証明書）
	死亡したとき	印鑑、国民健康保険証、葬祭を行ったかたの預金通帳など振込先がわかるもの、会葬礼状など葬祭を行った人の確認ができるもの
	障害により後期高齢者医療制度に入るとき	印鑑、国民健康保険証、障害者手帳
	生活保護を受けるようになったとき	印鑑、国民健康保険証、保護決定通知書
その他	町内で住所が変わったとき	
	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑、国民健康保険証
	世帯が分かれたり、一緒になったりしたとき	
	修学のため町外へ転出するとき	印鑑、国民健康保険証、在学証明書または学生証
	施設入所のため町外へ転出するとき	印鑑、国民健康保険証、入所の確認ができるもの
	国民健康保険証をなくしたとき	印鑑

※届出には、この表に掲げるもの以外に、手続きをする人の運転免許証など本人確認ができるものと、対象となる人および世帯主の通知カードなど個人番号（マイナンバー）が確認できるものが必要です。

災害や失業などで医療費の支払いにお困りの人へ

災害や失業などで一時的に生活が苦しくなり、医療費の支払いが困難になったときは、医療費の窓口負担（一部負担金）が一定の基準により免除、減額または猶予される一部負担金の減免が受けられます。ご利用の人は、事前に申請が必要ですので、一度ご相談ください。

減免の基準	減免の程度	減免の期間
実収入月額が生活保護基準生活費の110%以下の世帯	一部負担金が全額免除	3か月以内
110%を超え120%以下の世帯	8割減額	
120%を超え130%以下の世帯	5割減額	
130%を超え140%以下の世帯	徴収猶予	

問合せ 保険医療課 国保年金グループ（内線143）

国民年金保険料の学生納付特例の申請のお知らせ

大学などに在学中の人はお支払いを猶予できます

学生本人の前年所得が一定額以下の場合、在学期間中の国民年金保険料納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。この制度を利用すると、4月から翌年3月までの保険料納付が猶予され、10年以内であれば後払い（追納）ができます（免除を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降は、当時の保険料に一定の金額が加算されます）。この制度の適用を受けるには、申請が必要です。

【学生納付特例の申請対象期間と審査所得の関係】 *平成28年4月時点

区分	申請の対象となる期間	審査の対象となる所得
平成25年度分	平成26年3月分	平成24年中所得
平成26年度分	平成26年4月～27年3月分	平成25年中所得
平成27年度分	平成27年4月～28年3月分	平成26年中所得
平成28年度分	平成28年4月～29年3月分	平成27年中所得

申請時の注意点

- ①年度ごとに申請書の提出が必要です。
1枚の申請書で申請できるのは1年度分です。
- ②過去の所得で審査します。
申請する年度に対応する前年所得（上の表のとおり）に基づき審査されます。
- ③平成28年4月以降、速やかに申請してください。
過去分の免除等は、申請が遅れると次のとおり対象となる期間が短くなります。
*平成28年4月中に免除等を申請 → 平成26年3月分まで
*平成28年5月中に免除等を申請 → 平成26年4月分まで
- ④持ち物
学生証、認印、年金手帳

平成28年度の国民年金保険料は月額16,260円です。

問合せ 保険医療課 国保年金グループ（内線141）
岡崎年金事務所 国民年金課 ☎23-2515



福祉タクシー利用券が交付されます

一定の障がいがある人へタクシー利用助成券が交付されますので、申請してください。

対象 町内在住で下記の手帳をお持ちの人

手帳の種類	対象基準
身体障害者手帳	1級から3級
療育手帳	A判定またはB判定
精神障害者保健福祉手帳	1級または2級

*自動車税または軽自動車税の減免を受けている人は対象となりません。

助成額 年額35,000円分まで（500円券・200円券 各50枚）
*5月以降に申請される人は、定められた枚数分減らして交付されます。

申請に必要な物 対象となる障害者手帳・印鑑

申請場所 福祉課 福祉グループ

問合せ 障害者地域活動支援センター ☎63-2941

公共下水道処理開始区域拡大のお知らせ

平成27年度整備により下水道の使える区域が広がりました。快適で住みよい環境にするため、早期接続にご協力をお願いします。

①家庭や事業所から出る浄化槽排水や生活雑排水などは、速やかに下水道に接続してください。

②くみ取りトイレの家庭は、処理開始より3年以内に水洗トイレに改造し、下水道に接続してください。

*排水は、直接下水道に接続していただくため、現使用の浄化槽は不要となります。

*排水設備接続工事を行う場合は、指定工事店で行ってください。

●下水道への早期接続のお願い

下水道は、川や海の汚れを防ぎ、快適なまちづくりのために重要な施設です。一日も早く、トイレ、洗濯、風呂、台所などからの汚水を下水道へ流す工事をしてください。

●下水道への一部接続家庭や井戸水利用の皆様へ

一部接続から全部接続への切り替え、井戸水の使用形態の変更や、ご家族の異動があった際には届出が必要となります。

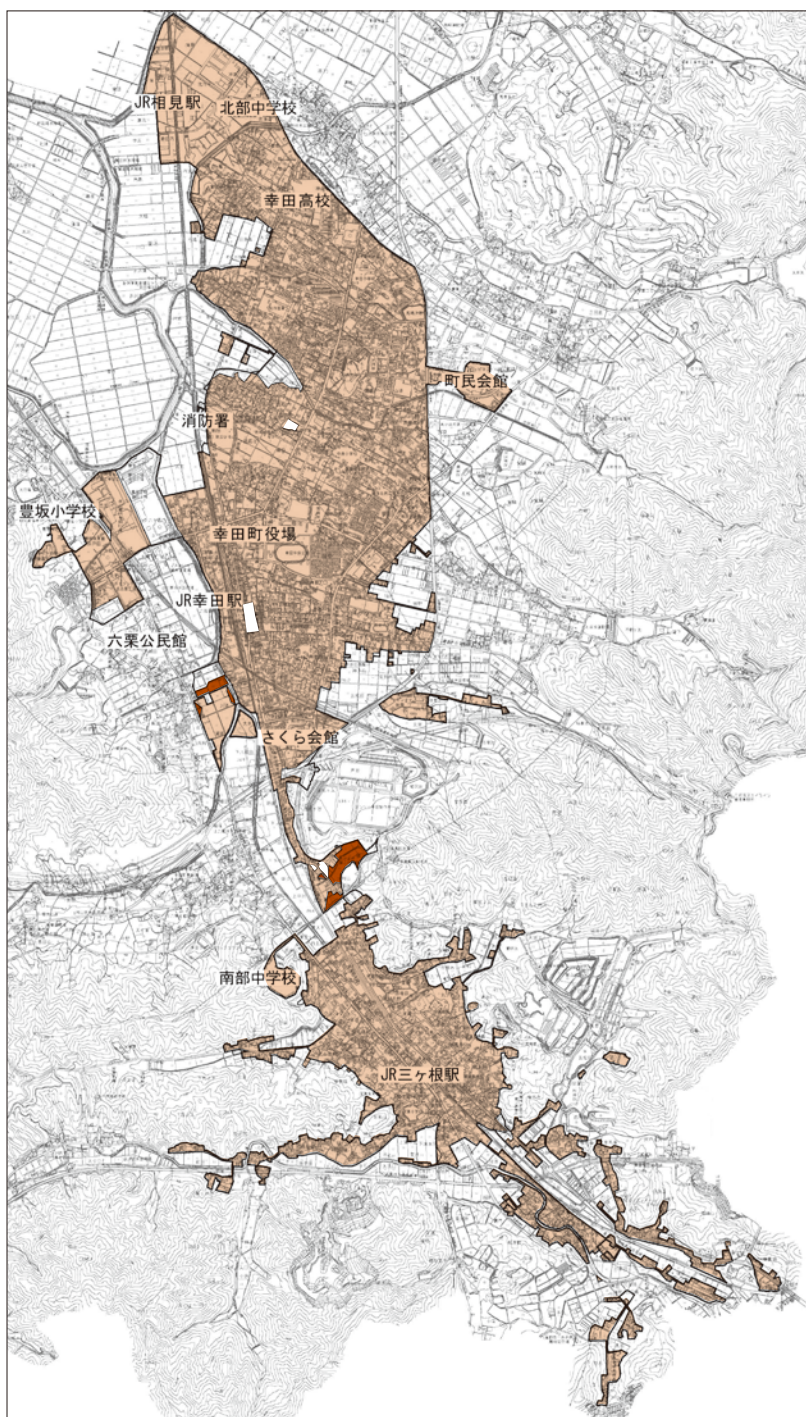
●雨水貯留浸透施設補助制度のお知らせ

雨水貯留浸透施設の設置を促進することにより、雨水の流出抑制、雨水の有効利用を図り、自然環境の保全と回復に寄与します。

*雨水貯留浸透施設とは…既存浄化槽
転用雨水貯留槽・雨水貯留槽・雨水浸透ます・雨水浸透管・浸透側溝・浸透性舗装が対象となります。

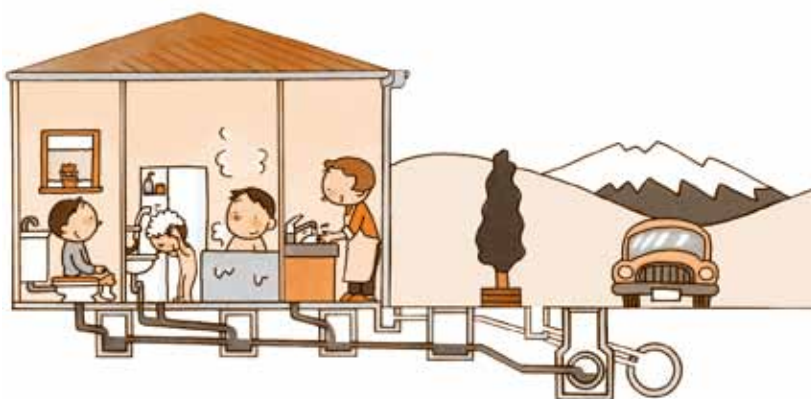
*補助金額は工事費の2/3です。ただし、上限は7万5千円です。事前審査がありますので、詳しくは下水道課までお問い合わせください。

問合せ 下水道課 管理グループ
(内線241)



処理開始済地域

H 28.3.31 から処理開始地域



幸田町少年少女発明クラブの指導員を募集します

幸田町少年少女発明クラブでは、子どもたちに工作や科学を教えていただける指導員を募集しています。ものづくりで活躍されている人、企業などで研究開発をされている人、工作が得意な人など、現役・OBは問いません。子どもの創造力を育みたいとお考えの人は、随時募集していますので、是非ご連絡ください。

応募資格 子どもが好きで、工作や科学を教える意欲をお持ちの人

仕事内容 ①毎年1回程度の活動内容の考案と指導
②活動時の最低限必要な準備
③ほかの指導員が指導する時の補佐

指導対象 小学4年生から小学6年生

活動日 毎月1回程度 土曜日もしくは日曜日
午前9時30分～正午
(年4回程度の指導・補佐)

開催場所 中央公民館、愛知工科大学ほか

申込み 幸田町少年少女発明クラブ事務局
(企業立地課内、内線341)



犬の飼い主のみなさんへ

●狂犬病予防注射を受けましょう

あなたが飼っている愛犬は、毎年4月1日から6月30日の間に、狂犬病予防注射を受けなければなりません。

予防注射を受けるときは、必ず、郵便はがき（平成28年度狂犬病予防注射実施・登録確認通知書）を持参してください。

*都合の悪い人は、動物病院で受けることもできます。

対象 生後91日（3か月）以上の犬
費用 注射のみ：3,400円
*登録していない犬は、登録料3,000円が別途かかります。

●フンの後始末を！

道路や公園はみんなのものです。フンは必ず持ち帰り、飼い主の責任で片付けましょう。

●犬がいなくなったときは、環境課にもご連絡ください

飼い主を見つける手がかりになりますので、鑑札や注射済票を首輪に付けましょう。

問合せ 環境課 環境保全グループ
(内線271)



●平成28年度 狂犬病予防注射 実施日程

月 日	会 場	時 間
4月11日(月)	坂崎公民館	13:10~13:45
	高力老人憩の家	13:55~14:15
	新田老人憩の家	14:25~14:40
	永野老人憩の家	14:50~15:10
4月12日(火)	長嶺コミュニティホーム	13:10~13:25
	久保田コミュニティホーム	13:35~13:50
	大草老人憩の家	14:00~14:35
	鷺田公民館	14:45~15:10
4月13日(水)	岩堀公民館	13:10~13:35
	横落コミュニティセンター	13:45~14:05
	荻農村センター	14:15~14:25
	老人福祉センター	14:35~14:45
4月14日(木)	深溝児童館	14:55~15:10
	野場ふれあいセンター	13:10~13:35
	須美公民館	13:45~13:55
	桐山組合倉庫前	14:05~14:25
4月15日(金)	逆川農村センター	14:35~14:45
	海谷公民館	14:55~15:10
	芦谷公民館	13:10~13:35
	市場公民館	13:45~13:55
5月9日(月)	上六栗老人憩の家	14:05~14:15
	六栗公民館	14:25~14:35
	役場車庫棟前(保健センター隣)	14:45~15:10
	坂崎公民館	13:10~13:30
5月10日(火)	鷺田公民館	13:40~14:00
	大草老人憩の家	14:10~14:30
	芦谷公民館	14:40~15:00
	市場公民館	13:10~13:25
5月10日(火)	上六栗老人憩の家	13:35~13:45
	野場ふれあいセンター	13:55~14:10
5月10日(火)	役場車庫棟前(保健センター隣)	14:20~14:45

幸田町役場 ☎62-1111(代)
 FAX63-5139

対象 平成17年5月生まれの人
 接種期間 11歳の誕生日～13歳の誕生日前日

接種方法 1回接種します。
 接種の際は必ず保護者同伴でお出
 かけ下さい

●麻しんおよび風しん混合第1期予
 防接種

対象 平成27年5月生まれの人
 接種期間 1歳の誕生日～2歳の誕生日前日

接種方法 1回接種します。

●水痘予防接種

対象 平成27年5月生まれの人
 接種期間 1歳の誕生日～3歳の誕生日前日

接種方法 2回接種します。

●日本脳炎第1期(初回)予防接種

対象 平成25年5月生まれの人
 接種期間 3歳の誕生日～7歳6か
 月の前日

接種方法 2回接種します。

(1期追加)

対象 1期初回2回目を平成27年5
 月に接種した人

接種期間 7歳6か月の前日まで

接種方法 1回接種します

●BCG予防接種

対象 平成27年12月生まれの人
 接種期間 生後5か月～生後1歳の
 誕生日前日

接種方法 1回接種します。

●ヒブ予防接種(初回接種)

対象 平成28年3月生まれの人
 接種期間 生後2か月～5歳の誕生
 日前日

接種方法 3回接種(ただし、1回目を
 接種する年齢によって接種回数が変わっ
 てきます。詳しくは、接種券と同封して
 ある案内を参考にしてください。)

(追加接種)

対象 ヒブ初回予防接種を平成27年
 10月に接種した人(ただし1回目
 を1歳以上で接種した人は除く)

接種期間 5歳の誕生日前日まで

接種方法 1回接種します

●小児用肺炎球菌予防接種

(初回・追加接種)

対象 平成28年3月生まれの人
 接種期間 生後2か月～5歳の誕生
 日前日

接種方法 4回接種(ただし、1回目を
 接種する年齢によって接種回数が変わっ
 てきます。詳しくは、接種券と同封して
 ある案内を参考にしてください。)

通知 4月下旬に郵送します。

5月の保健センター行事

4月の保健センター行事は3月号広報をご覧ください。

☎62-1111(内線184)
 ☎62-8158(直通)

行事

	日/曜	受付時間	備考
誰でもできる健康体操	初心者編 27(金) 上級者編 20(金)	午前10時 ～11時30分	簡単に効果的な歩き方や健康によい姿勢を 学びます。
離乳食後期講習会 (かみかみクラス)	12(木)	午後1時 ～1時30分	対象:生後8～10か月児の保護者 内容:離乳食の進め方・幼児食について 託児:申込み4/25(月)～4/28(木) 定員10人 *先着順

健診

4か月児健診 (27年12月27日生 ～28年1月18日生)	26(木)	午後1時～2時 (集团の話 1時～1時20分)	内容:身体測定、内科健診、集团の話、 個別相談、絵本の読み聞かせ
10か月児健診 (27年6月13日生 ～7月15日生)	24(火)	午後1時～2時 (集团の話 1時～1時20分)	内容:身体測定、内科健診、集团の話、 個別相談、歯みがき相談
1歳6か月児健診 (26年10月14日生 ～11月8日生)	11(水)	午後1時～2時 (集团の話 1時～1時20分)	内容:身体測定、内科・歯科健診、 集团の話、フッ素塗布、個別相談
2歳児歯科健診 (26年4月生)	18(水)	午後1時～2時 (集团の話 1時～1時20分)	内容:歯科健診、歯みがき指導、集团の話、 フッ素塗布、個別相談
3歳児健診 (25年3月11日生 ～4月7日生)	10(火)	午後1時～2時	内容:尿検査、身体測定、内科・歯科健診、 フッ素塗布、個別相談

相談

母子健康手帳交付	2(月) 9(月) 16(月) 23(月) 30(月)	午前9時45分 ～10時	時間:午前10時～正午 内容:母子健康手帳交付説明会、健診受診票交付、 妊娠中の生活の話、個別相談など 持ち物:妊娠届出書裏面に記載してある持ち物を ご持参ください。 そのほか:都合の悪いかた、外国人のかたは、ご連絡ください。
こんにちは赤ちゃん訪問		随時	対象:生後4か月未満の赤ちゃんのいる全家庭 内容:赤ちゃん訪問員(地域の先輩ママ)による、地域の子育て情 報の提供、絵本のプレゼント・心配や困っていること等の聴取。 (心配事には、あとで保健師等が連絡し、相談に応じます。) ※事前に電話連絡有(電話番号がわからない場合は、直接同 場合もあります。)転入などで赤ちゃん訪問連絡票を出され ていない方は、電話連絡をお願いします。
助産師などによる 新生児等訪問相談		随時 (電話予約が必要です)	対象:生後2か月未満の母子 内容:助産師または保健師の家庭訪問による個別相談 母乳に関する悩み・授乳・育児・産後の体・生活、母の気持ち 等の相談・指導
母乳相談	20(金)	午前9時30分 ～11時	対象:生後3ヵ月未満の母子(予約制) 内容:母乳授乳量測定、授乳相談
乳幼児健康相談	11(水)	午前9時30分 ～11時	対象:乳幼児 内容:保健師・栄養士による、育児、健康相談
成人健康相談	26(木)	午前9時30分 ～11時	健康に関すること全般 (栄養相談も含む)

*各種相談は、電話でも随時受け付けています。必要時には、家庭訪問指導も行います。
 *乳幼児健診、歯科健診、予防接種、母乳相談、乳幼児健康相談、離乳食講習会には、必ず母子
 健康手帳をお持ちください。





健康こうた21計画推進
マスコットキャラクター

健康あらかると

すくすくこうたっ子講座に参加しよう!

～乳幼児の病気とその対処法・予防法～

子どもが急に熱を出したら…。そんな時、少しでも知識があると慌てなくてすむことも多いはず。保健センターでは、子育て中のみなさんに知ってもらいたい、明日から役立つ情報をお届けします。

とき 5月13日(金) 午後1時30分～3時 *受付は午後1時～1時20分

ところ 保健センター

内容 講話「乳幼児の病気とその対処法・予防法」

対象 妊婦さんや乳幼児の保護者であればどなたでもご参加いただけます。

定員 30人程度

講師 とみた小児科院長 富田 博 医師

そのほか 託児(先着15人)があります。町内在住の人でお子さんを預ける先がない人に限ります。お子さんを預ける先がある人はそちらを優先してください。

託児の申し込み期間は4月25日(月)から5月2日(月)です。

申込み 5月12日(木)までに、健康課母子保健グループ(内線184)へお申し込みください。

マタニティ教室 パパママ編に参加しよう!

妊娠おめでとうございます。妊娠・出産・育児はパパとママの協力が大切です。一緒に楽しくパパ・ママになる準備について学びませんか?

とき 5月15日(日) 午前10時～午後0時15分(受付:午前9時40分～55分)

ところ 保健センター

内容 ・妊娠・出産・育児中のママと赤ちゃんのサポートについて

- ・赤ちゃんのころをはぐぐむ「親と子のふれあい」について
- ・パパに妊婦さんを体験してもらおう!
- ・赤ちゃんをお風呂に入れる練習や抱っこの練習をしてみよう!

対象 町内在住の妊娠中のママとパパ(または家族)

定員 16組(予約制)

持ち物 母子健康手帳、筆記用具、必要な人はお茶などの水分

そのほか 動きやすい服装でお越しください

申込み 5月6日(金)

までに健康課母子保健グループ(内線184)へお申し込みください。



マタニティ教室 母乳育児編に参加しよう!

妊娠おめでとうございます。母乳育児編では、「おっぱいは自然に出るの?何か準備が必要?」などの疑問に助産師がお答えします。また、この機会に妊婦さん同士でおしゃべりや情報交換をしませんか?

とき 4月11日(月) 午後1時30分～4時(受付:午後1時～1時25分)

ところ 保健センター

内容 ・妊娠中こそ知っておきたい食のお話

・母乳育児・おっぱいについて一緒に学ぼう

・プチママ体験!赤ちゃん人形を抱っこしてみよう!

・一緒に考えよう「赤ちゃんってどうして泣くの?」

・おしゃべりタイムでママ友になろう

対象 幸田町在住の妊婦さん

定員 20人(予約制)

持ち物 母子健康手帳、筆記用具、必要な人はお茶などの水分

申込み 4月11日(月) 午前中までに健康課母子保健グループ(内線184)へお申し込みください。

予防接種を受けましょう

【個別接種】

●四種混合予防接種(1期初回)

対象 平成28年2月生まれの人

接種期間 生後3か月～7歳6か月の前日

接種方法 20日～56日の間隔で3回接種(1期追加)

対象 1期初回3回目を平成27年5月に接種した人

接種期間 7歳6か月の前日まで

接種方法 1回接種します

●二種混合第2期予防接種

一般不妊治療費助成制度の対象年齢変更のお知らせ

幸田町では、一般不妊治療を受けているご夫婦に対して、一般不妊治療などにかかる費用の一部の助成を行っています。

平成28年度から一般不妊治療費助成制度は妻の治療開始時の年齢が43歳未満のご夫婦が対象となります。

なお、平成28年3月31日までに治療を開始したご夫婦のうち、治療開始時の妻の年齢が43歳以上であっても、その治療に係る助成期間(2年間)が終了するまでは対象となります。

問合せ 健康課 母子保健グループ(内線184)

申込み・問合せに関しては、役場および各施設
 閉庁日、閉館日がありますのでご注意ください。

幸田町役場 ☎62-1111(代)
 FAX63-5139

ところ 中央公民館
 講師 クリスティーナ中村氏
 受講料 12,000円(1年分)
 *テキスト代などは別途必要。
 各定員 20人
 受付期間 4月12日(火)~27日(水)
 まで
 申込み 幸田町国際交流協会
 ☎62-2424(FAXも同じ)、
 開局日(火・水・金曜日)の午後
 1時~4時にご連絡ください。

また、山車の台上で奉納上演され
 る人形浄瑠璃芝居の「山車文楽」と
 「からくり」は、ともに江戸時代か
 ら伝承されている情趣豊かな郷土芸
 能の粋です。

とき 5月2日(月)・3日(祝)
 ところ 知立神社(名鉄知立駅下車
 徒歩15分)および周辺道路
 問合せ 知立市観光協会(知立市
 役所経済課内 ☎0566-83-
 1111内線211)

西三河イベントだより

知立まつり【知立市】

江戸時代から続く「知立まつり」。
 今年は、本祭りでは5つの町から高さ
 7m、重さ5tの5台の山車が繰り
 出されます。

寄付

寄付ありがとうございます (敬称略)

幸田町社会福祉協議会へ
 (株)石原組従業員一同/金1,400円
 平成18年度区長OB会/金5,500円

ケーブルTV4月の番組案内 スマイル12チャンネル

- ①『テレビ回覧板WEEKLY』(15分)
 幸田町、蒲郡市の地域ニュース。毎週土曜日更新
 (毎日9:00、12:00、15:00、17:00、19:00、22:00放送)
- ②『マイ Home Town』(30分)
 「私の町」をテーマにエリア内の情報番組。
 4月9日(土)~22日(金)
- ③『検索・ステキ企業』(15分)
 幸田町、蒲郡市にある企業を紹介します
 4月16日(土)~29日(金)
- ④『幸スポ!!』(15分)
 幸田町で頑張っているスポーツ団体を紹介します。
 4月23日(土)~5月6日(金)
- ②③④は 期間中1週目 9:30、19:30、22:30放送
 2週目 10:30、15:30、21:30放送
- ⑤『この人に密着』(15分)
 幸田町、蒲郡市で活躍する人を紹介するドキュメンタリー番組
 4月2日(土)~15日(金)
- ⑥『町の風景』(10分)
 幸田町、蒲郡市の美しい風景をお届けします
 4月9日(土)~22日(金)
- ⑦『店ばな工房』(15分)
 幸田町、蒲郡市にあるお店を紹介します
 4月16日(土)~29日(金)
- ⑤⑥⑦は 期間中1週目 9:15、12:30、19:15放送
 2週目 12:15、18:00、22:15放送

問合せ 三河湾ネットワーク株式会社 0120-794934

人口動態【H28.3.1 現在】

総人口 40,043人(前月比+72人)
 内 男 20,187人 女 19,856人
 世帯数 14,448(前月比+39世帯)
 2月中の異動
 出生 33人(男17人 女16人)
 死亡 23人(男13人 女10人)
 転入 181人(男110人 女71人)
 転出 115人(男53人 女62人)

戸籍異動 2月届出分 (順不同・敬称略)

おめでとうございます

出生児	保護者	区
高田 悠仁(ゆうと)	健太	里
小野 柚菜(ゆずな)	稔洋	横落
小林 美晴(みはる)	純	鷺田
酒井朔玖斗(さくと)	雄生	鷺田
高井 裕斗(ゆうと)	俊貴	荻
川村 美晴(みはる)	元希	横落
松山 美虹(みこ)	義勝	横落
秦 穂美(ほみ)	幸平	鷺田
山田 航大(こうだい)	哲矢	鷺田
沖中 那優(なゆ)	三代志	野場
山崎 翼(つばさ)	康	鷺田
池田 紗弥(さや)	貴一	鷺田
蕪澤 栞(しおり)	光映	岩堀
小菅信太郎(しんたろう)	桂太	岩堀
樽角 陽翔(はると)	博之	高力
道端 航(わたる)	剛	鷺田
喜瀬結芽野(ゆめの)	普由輝	鷺田
齊藤 碧優(みゆ)	秀之	野場
中根 梓(あずさ)	宏庸	岩堀
鈴木 里依(りい)	恭章	芦谷
稲吉 冴人(さえと)	義人	大草
高橋 叶楽(とら)	歩	六栗
杉浦 花(はな)	知樹	鷺田

おくやみ申し上げます

死亡者	年齢	世帯主	区
高橋 きく	94	高橋 きく	野場
伊藤ちとえ	76	伊藤 道幸	市場
山下 千代	100	山下 和芳	大草
谷川 徹二	79	谷川 徹二	高力
浅井 勝昭	52	浅井 忠	岩堀
鈴木 勉	85	鈴木 勉	鷺田
加藤奈々子	81	加藤 恭紹	海谷
岩瀬 元昭	77	岩瀬 浩伸	里
杉浦 正治	74	杉浦 正治	海谷
安藤 保彦	86	安藤 保彦	横落

※プライバシー保護のため、希望者のみ
 掲載しています。掲載希望の人は、届け
 出時に住民課にお申し出ください。

情報あらかると。

お知らせ

65歳到達者の介護保険被保険者証交付説明会

満65歳になると介護保険の第1号被保険者となりますので被保険者証を交付し、介護保険制度の説明を行います。

とき 4月21日(木) 午前10時～11時

ところ 保健センター 2階 視聴覚室

対象 昭和26年5月2日から同年6月1日生まれの人

持ち物 筆記用具、介護保険料の口座振替を希望される場合は預金通帳と届出印をご持参ください。

問合せ 福祉課介護保険グループ (内線155)



無料法律相談日変更のお知らせ

毎月第2木曜日に開催している無料法律相談(予約制)の平成28年4月の相談日は、都合により4月7日(木)に変更します。

問合せ 住民課住民窓口グループ (内線122)

ハローワーク岡崎からのお知らせ

改正「障害者雇用促進法」が4月から施行されます。

全ての事業主は、雇用のあらゆる局面で障害者であることを理由とした差別的取り扱いが禁止されます。

障害者の募集・採用時や採用後の作業環境などに障害特性に応じた配慮(合理的配慮)の提供が義務付けられます。

問合せ ハローワーク岡崎 求人企画部

門 雇用指導官 ☎52-8609 (31#)

語学講座に参加しませんか

(初級) 楽しい中国語

とき 5月18日から水曜日 全20回 午後7時30分～8時30分

ところ 中央公民館

講師 張月美(チャンユエメイ)氏 受講料 14,000円(1年分)

*テキスト代などは別途必要

(中級) レベルアップ中国語

とき 5月17日から火曜日 (3回/月) 全30回 午後7時30分～8時30分

ところ 中央公民館

講師 張月美(チャンユエメイ)氏 受講料 21,000円(1年分)

*テキスト代などは別途必要。

ポルトガル語(会話)

とき 5月26日から第2・4木曜日 全20回 午後7時～8時30分

毎月の相談

●行政相談

とき 毎月第3水曜日 午前9時～正午
ところ 福祉サービスセンター

問合せ 総務課法規G(内線361・362)

●人権相談

とき 毎月第1水曜日 午前9時～正午
ところ 福祉サービスセンター

問合せ 住民課住民窓口G(内線122)

●消費生活相談

▼幸田町(電話相談可)
とき 第2・第4金曜日
午前10時～午後4時

ところ 役場1階相談室2
そのほか 専門の女性相談員が対応します
問合せ 企画政策課政策G(内線331)

▼西三河消費生活相談室

とき 毎週月～金曜日
午前9時～午後4時30分

ところ・問合せ 西三河消費生活相談室 ☎27-0999

●多重債務相談

とき 毎週月～金曜日
午前9時～午後5時15分

ところ・問合せ 西三河消費生活相談室 ☎27-0800

●司法書士法律困りごと相談(予約制)

とき 毎月第1・第3水曜日
午後1時～4時
ところ 福祉サービスセンター
1週間前までの事前予約が必要

問合せ 社会福祉協議会 ☎62-7171

●無料法律相談(予約制)

とき 毎月第2木曜日 午後1時～4時
*4月の相談日は、第1木曜日に変更

ところ 役場3階301会議室

問合せ 住民課住民窓口G(内線122)

●心配ごとお気軽相談(電話相談可)

とき 毎週水曜日 午前9時～正午
ところ 福祉サービスセンター

問合せ 福祉課福祉G(内線151)

●母子家庭相談(電話相談可)

とき 毎月第4木曜日
午前10時～午後4時

ところ 福祉サービスセンター
問合せ 福祉課福祉G(内線151)

●子育て相談(訪問相談可)

とき 月～金曜日 午前8時30分～午後5時
土曜日 午前8時30分～正午
(電話相談のみ)

ところ・問合せ 上六菓子育て支援センター ☎62-8333

●こどもの相談

とき 毎月第2水曜日
午前10時～午後4時

ところ 福祉サービスセンター
問合せ 福祉課福祉G(内線151)

●教育相談

とき 毎週火～金曜日
午前10時～午後6時

ところ 中央公民館教育相談室
問合せ TEL・FAX63-1188
Eメール soudan@sk2.aitai.ne.jp

●高齢者の相談(訪問相談可)

とき 月～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時15分

ところ 福祉サービスセンター
問合せ 地域包括支援センター ☎62-7311

●認知症介護電話相談

とき 月～金曜日(祝日除く)
午前10時から午後4時

ところ 公益社団法人 認知症の人と家族
の会・愛知県支部

問合せ ☎0562-31-1911

●身体障害者・知的障害者更生相談

とき 身体障害者 毎月第1・3木曜日
知的障害者 毎月第2・4木曜日

ともに午前10時～正午
ところ・問合せ つどいの家 ☎63-2941

●身体・知的・精神障害者相談

とき 月～金曜日(祝日除く)
午前8時30分～午後5時15分

ところ つどいの家1階相談室
相談員 社会福祉法人 愛恵協会職員

そのほか ご家庭への訪問相談もいたします。(要予約)

問合せ 福祉課福祉G(内線151)
愛恵協会 生活支援センターこうた ☎63-1755

●精神保健福祉(心の病、心の健康)相談

とき 月1回開催(要電話予約)
ところ・問合せ 西尾保健所健康支援課 ☎0563-56-5241

●子どもの権利擁護委員会

とき 毎週月曜日～金曜日
午前8時30分～午後5時15分

問合せ こども課(内線133)
Eメール kodomo@town.kota.lg.jp

●国税に関する「電話相談センター」

とき 月～金(祝日、年末年始除く)
午前8時30分～午後5時

利用方法 ①岡崎税務署 ☎58-6511へ
電話 ②自動音声→

「1」を押す ③自動音声→相談内容の番号を押す



幸田町役場 ☎62-1111(代)
FAX63-5139

ケット発売を開始します。特に4月30日までの1か月間は、「特別先行前売券」を発売！会期中販売券（一般）が1,800円のところ1,100円で購入いただける、大変お得なチケットです。お早めにお買い求めください。

会期 8月11日(木祝)～10月23日(日)
ところ 愛知芸術文化センター、名古屋美術館、名古屋・豊橋・岡崎市内のまちなか

問合せ あいちトリエンナーレ実行委員会事務局 ☎052-971-6111、FAX:052-971-6115、E-mail:geijutsusai@pref.aichi.lg.jp 公式Webサイト <http://aichitriennale.jp/>

愛知県警察官を募集します

対象 大学卒業程度（男性・女性）
受付期間 4月1日(金)～20日(水)
*各警察署（交番・駐在所）で申込書を配布中

第1次試験日 5月8日(日)

第2次試験日 6月中

最終合格発表日 8月10日(水)

問合せ 岡崎警察署 ☎58-0110、愛知県警察本部警務課採用係 ☎052-961-1479、愛知県警察ホームページ：<http://www.pref.aichi.jp/police/>

愛知県障害者差別解消推進条例が全面施行されます

障害者差別解消法の趣旨を広く周知し、県民が一体となって差別解消の推進を図るために制定された愛知県障害者差別解消推進条例が、法律の施行に併せ、4月1日に全面施行されます。

障害を理由とする差別の解消に取り組む、「全ての人々が輝き、活躍する愛知」を実現しましょう。

基本理念 全ての障害のある方が、社会を構成する一員として、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されることなど。

不当な差別的取扱いの禁止

障害を理由として、正当な理由なく、サービスの提供を拒否した

り、条件をつけたりすることを禁止（行政機関及び事業者において義務）

合理的配慮の提供 障害のある方から配慮を求められた場合、負担になり過ぎない範囲で、必要な配慮を行うこと（行政機関は義務、事業者は努力義務）。

問合せ 愛知県健康福祉部障害福祉課 ☎052-954-6294（ダイヤルイン）、FAX:052-954-6920、Eメール:shogai@pref.aichi.lg.jp、ホームページ：<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/shogai/sabetsu-jourei.html>

～いいね！三河湾～美SEA フォトコンテスト作品募集

応募対象 三河湾および三河湾沿岸で、自然風景や海と人とのふれあいの風景を題材にした作品

応募規定 写真はプリントしたもので、白黒・カラーともに四ツ切・四ツ切ワイド・A4可。複数応募可能（ただし、入賞は1人1作品）。自作・未発表または発表予定のない作品に限る。組写真、画像の加工、編集写真は不可。ネガ・デジタルデータ（CD-R）を同時に提

出。人物が写った写真は肖像権に関する許可をとること

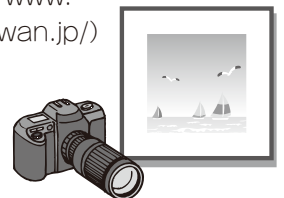
賞：金賞（1人）2万円相当商品、銀賞（1人）1万円相当商品、銅賞（1人）5,000円相当商品、美SEA賞（7人）3,000円相当商品

審査 7月23日(土)に豊橋市内で行われる作品展示の見学者による投票で決定

そのほか 作品の著作権は主催者に帰属。応募作品は返却不可

応募方法 6月30日(必着)までに裏面に画題、撮影日時・場所、住所、氏名、Eメールアドレス、電話番号を記載した作品を、豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会事務局（豊橋市役所環境保全課内〒440-8501住所不要）へご郵送ください。

問合せ 豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会事務局（☎0532-51-2390、ホームページアドレス：<http://www.mikawa-wan.jp/>）



幸田町奨学金支給制度のご案内

高等学校や専修学校などに在学している人で、経済的理由により修学が困難な人に奨学金を支給します。

支給対象 次の①から⑥のすべての条件を満たす人

- ①保護者が町内に1年以上住所を有していること
- ②高等学校などに在学していること
- ③経済的な理由により修学が困難なこと
- ④修学の意思が強固で心身ともに健全なこと
- ⑤ほかの団体から奨学金を受けていないこと

奨学金の額 1人月額5,000円

*4月から9月分までを8月に、10月から3月分までを10月に支給します。特別な事情がない限り、返還の義務はありません。

必要書類 奨学金支給申請書、在学学校長の推薦書、家庭状況調査書

申込み 申請書（学校教育課にあります。町ホームページからダウンロードすることもできます。）に必要書類を添えて、5月31日(火)までに学校教育課に申請してください。ただし、生活状況の急変などにより就学が困難となった場合は、その都度ご相談ください。

問合せ 学校教育課 庶務グループ（内線422）



情報あらかると。

お知らせ

見本市などに出展する中小企業への支援を始めます

市場開拓、販路拡大を目指して見本市等に出展する中小企業の支援を行います。

補助対象 町内の中小企業者

補助額 補助対象経費の1/2 (上限20万円、小規模事業者は30万円)

募集期間 随時 (予算の範囲内)。申請方法など詳細は下記の連絡先にお問い合わせいただくか、町のホームページをご覧ください。

問合せ 産業振興課商工観光グループ (内線262)

緑化木の無料配布を行います

緑化に対する理解を深め、明るいまちづくりを推進するため4月1日から5月31日までの間、県下一斉に「春の緑化推進運動」が展開されます。この運動の一環として下記のとおり苗木の配布事業を行ないます。

●緑化木無料配布

とき 4月22日(金) 午前9時～

ところ 幸田町役場玄関前

樹種 ブルーベリー (予定)

* 先着300人

●緑の募金運動について

地域、職場、学校、公共施設などの緑化をはかり緑化環境の向上のための募金を行います。皆様のご協力をお願いします。

問合せ 産業振興課農業振興グループ (内線264)



勤労者のための定期講座

①ボールペン・筆ペン教室

とき 5月10日・24日、6月7日・21日、7月5日・19日 (すべて火曜日) の午後7時～9時

定員 20人 (先着順)

講師 岡崎硬筆書道会幹事 石川恵湖先生

②わかりやすい太極拳

とき 5月14日・28日、6月11日・25日、7月9日・23日 (すべて土曜日) の午後1時30分～3時30分

定員 25人 (先着順)

講師 楊名時八段錦太極拳大空会師範 村松美智子先生

共通項目

ところ 岡崎市勤労文化センター

参加費 無料

申込方法 4月7日(木) から受付開始。岡崎市役所商工労政課、幸田町役場産業振興課、勤労文化センター内にある申込書を勤労者共済会へご提出ください。

問合せ・申込先 岡崎幸田勤労者共済会、〒444-0802岡崎市美合町字五本松68番地12 岡崎市勤労文化センター内

☎54-8495、

FAX: 54-84

75



愛知県立農業大学の県民公開講座「家庭でつくる夏野菜栽培の基本」

とき 4月28日(木) 午後1時～3時35分 (受付: 午後0時30分～)

ところ 愛知県立農業大学校 中央教育棟大講義室 (3階)

定員 150人

受講料 200円

申込期限 4月14日(木) 必着

申込方法 往復葉書の往書の裏面に講座名・郵便番号・住所・氏名・電話番号を、返信の表面に返信先の郵便番号、住所、氏名を記入し、〒444-0802岡崎市美合町字並松1-2 愛知県立農業大学校 研修部 (☎51-1034) へご郵送ください。



第2回 幸田町議会報告会を開催します

議会の情報を積極的にお伝えするとともに、多様な意見をお伺いし町政に反映させるための議会報告会を開催します。

全議員が参加します。お気軽にお出掛けください。

とき 4月24日(日) 午後2時～3時30分 (予定)

ところ 中央公民館 ホール

内容 幸田町議会3月定例会の報告、意見交換 など

問合せ 議会事務局 議会グループ
☎63-5151



▲第1回報告会の様子

4月1日より、あいちトリエンナーレ2016チケット発売開始!

3年に1度、愛知県で開催する国内最大級の国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」。第3回となる今回は「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」をテーマに、日本をはじめ世界中から100組を超えるアーティストが集結! 現代美術に加えて、ダンスやオペラなどの舞台芸術も楽しむことができます。

また4月1日より、国際展のチ

幸田町役場 ☎62-1111(代)
FAX63-5139

そのほか 詳細については町ホームページをご覧ください。消防署までお問い合わせください。

申込み・問合せ 消防署救急担当
☎63-0119



春の安全なまちづくり運動を実施します

新しい年度を迎え、希望に胸を膨らませて入学、入園した子どもたち、新たに働き始めた人たち、あるいは異動により職場が変わった方も、多くいらっしゃると思います。早く新しい環境に慣れ、順調なスタートを切るためにも犯罪の被害にはあいたくないものです。

犯罪にあわないためには、町民の皆様一人ひとりが、常日ごろから高い防犯意識をもち、身近な対策を1つずつ実践していくことが何より大切です。

幸田町は、春の安全なまちづくり運動において次の項目を重点とした運動を展開し、犯罪の抑止を図っていきます。

期間 4月1日(金)～10日(日)

運動の重点

- ・ 特殊詐欺の被害防止
- ・ 自動車盗の防止
- ・ 子どもと女性の犯罪被害防止

<年間取組事項>

- ・ 住宅を対象とした侵入盗の防止

問合せ 防災安全課安全対策グループ(内線371)

春の全国交通安全運動を実施します

新年度を迎え、真新しいランドセルを背に元気な姿で登校する子どもや新社会人となった若者のフレッシュな姿をたくさん見かけ、春の息吹が感じられるようになりました。

しかし、この時期は同時に、不慣れな交通環境で通学・通勤が始まり、交通事故の発生が心配される時期でもあります。

また、気候もよくなり、行楽などで自動車や自転車を使ったり、高齢者が外出する機会が増えたりして、交通事故の危険性が高まります。さらに歓送迎会や花見シーズンでもあり、飲酒の機会も増えることから、飲酒運転による交通事故も懸念されます。

そこで、次の取組重点に沿った春の交通安全運動を展開し、交通事故の防止を図ります。

期間 4月6日(水)～15日(金)

運動の基本

- ・ 子どもと高齢者を交通事故から守ろう

取組重点

- ・ 自転車の安全利用を進めよう
- ・ 後部座席を含めた全ての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう

・ 飲酒運転を根絶しよう

問合せ 防災安全課安全対策グループ(内線371)



自衛隊就職説明会のお知らせ

岡崎出張所では、大卒者など(卒業していない人も可)を対象に平成28年5月に採用試験実施予定の「一般幹部候補生」に関する説明会を計画しています。

とき 平日 午後1時～6時

ところ 自衛隊 岡崎出張所

問合せ 自衛隊 岡崎出張所

☎58-0095

地域の支え合い、助け合い 地域の底力 ①

日本の総人口は減少しているものの、平均寿命の伸びや少子化の進行などにより、65歳以上の高齢者人口は年々増加し、4人に1人が高齢者という状況となっています。今後はいわゆる団塊の世代が高齢期を迎え、さらに10年後の平成37年には団塊の世代が75歳以上高齢者(後期高齢者)となり、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、要介護等認定者、認知症高齢者が増加することが見込まれています。



こうした中、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むために、介護、医療、介護予防、住まい、日常生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築が重要です。地域の支え合い、助け合いという地域の底力が益々求められています。今月号から、このコーナーでは、地域包括ケアシステムの構築に欠かせない、地域の中にある支え合い、助け合いをテーマに連載を行ないます。

→次号予告：地域包括ケアシステムについて

問合せ 福祉課 介護保険グループ(内線156)

情報あらかると。

お知らせ

戦国武将になりきってみよう!

開催中の端午の節句で武者よろいを試着できます。

とき 5月5日(木・祝) 午前10時～午後4時(受付は3時まで)

ところ 郷土資料館展示室

内容 武者よろいの試着会

申込み 当日会場にお越しください。

問合せ 生涯学習課生涯学習グループ(内線195)、郷土資料館 ☎62-6682



幸田の歴史と文化財めぐり

とき 5月14日(土) 午前9時～正午(受付は8時50分から)

ところ ツツジ会館(幸田中央公園内管理棟)にお集まりください。

内容 芦谷・荻地区(旗本内藤屋敷・玄好寺など)のウォーキング。担当者による解説を行いながら地区の史跡をめぐる。

定員 30人 *応募者多数時は抽選参加料 無料

申込み 4月20日(水)までに、生涯学習課生涯学習グループ(内線195)へお申込みください。



戦没者等の遺族に対する特別弔慰金(第10回)の請求を受け付けています

支給対象 平成27年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等

を受ける人(戦没者の妻や祖父母など)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給。

戦没者等の死亡当時のご遺族で
1.平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

2.戦没者等の子
3.戦没者等の、①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹 *戦没者等の死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入り替わります。

4.上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪など)
*戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。

支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

請求期間 平成30年4月2日まで
*請求期間を過ぎると第十回の特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。

請求窓口 福祉課福祉グループ(内線152)

軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成を実施しています

町では身体障害者手帳の交付の対象とならない18歳以下の軽・中等度難聴児(両耳の聴力レベルが30dB以上70dB未満)に対して言語の取得、言語や精神の発達、学力の向上を支援するため、補聴器の購入費を助成しています。購入を検討する人は必ず購入前に申請してください。

申込み・問合せ 福祉課福祉グループ(内線153)

普通救命定期講習Ⅰを開催します

とき 4月17日(日) 午前9時～正午

ところ 消防署 2階講堂

参加資格 町内在住、在勤の人

受講料 無料

よってきん!



道の駅 筆柿の里・幸田

【周年祭開催します!】

春を迎え、当駅が開駅して丸7年を迎えます。7周年祭としまして、毎年好評のあさり汁の無料プレゼントを行います。

ほかにも、野菜や果物の特売なども行います。下旬にはたけのこまつりも予定しております。須美、桐山でとれたたけのこの試食販売をおこないますので、やわらかく風味のよいたけのこをぜひご賞味ください。

開催日時

●周年祭 4月2日(土)・3日(日) 午前9時～

あさり汁 10時頃から配布予定(数量限定、なくなり次第終了)

●たけのこまつり

4月23日(土)・24日(日) 午前9時～

ゆでたけのこ試食 10時頃から配布予定(数量限定、なくなり次第終了)

問合せ ☎63-5171(担当 手嶋)



ラムを体験してみませんか。優雅なハワイアン・ミュージックに身体を乗せて、体幹が鍛えられます。

対象 就園前の乳幼児を持つ親

定員 20人

講師 青山尚美氏

参加費 700円(ファミサポ費用)

申込み 4月11日(月)～28日(木)

までに上六栗子育て支援センター内ファミサポ事務局☎62-4718へお申し込みください。

会員以外の方は申し込み後、会員登録の必要があります。

スポーツ

ソフトテニス教室に参加してみませんか

とき 5月14日～7月2日 毎週土

曜日・全8回 午後2時～4時

*雨天順延

ところ 文化広場テニスコート

対象 町内在住または在勤者で中学生以上

定員 30人 *先着順。ただし、受講生が10人未満の場合は開講しません。

参加費 2,000円

申込み 4月5日(火)～23日(土)

に幸田町体育協会事務局(生涯学習課内、内線192)へお申し込みください。



卓球教室に参加してみませんか

とき 5月8日～6月26日 毎週日

曜日・全8回 午後7時～9時

ところ 幸田中学校卓球場

対象 町内在住または在勤者で小学生以上

定員 30人 *先着順。ただし、受講生が10人未満の場合は開講し

ません。

参加費 2,000円

申込み 4月5日(火)～23日(土)

に幸田町体育協会事務局(生涯学習課内、内線192)へお申し込みください。

第50回町民スポーツ大会で優勝をねらおう!

●グラウンド・ゴルフの部

とき 5月8日(日)午前9時～(受付は午前8時～) *雨天の場合は14日(土)に順延。

ところ 大日蔭グラウンド・ゴルフ場

競技方法 団体戦、個人戦。

*団体戦は1チーム6人とし、同じ行政区に住む人で構成すること

参加資格 町内在住または在勤者

申込み ・団体戦の参加希望者は、

メンバー表を提出してください。

なお、団体戦に申し込まれた人は、個人戦にも申し込んだこととなりますので、個人戦への申し込みの必要はありません。

・個人戦のみの参加希望者は、電話での申し込みで構いません。いずれも4月23日(土)までに生涯学習課スポーツグループ(内線192)へお申し込みください。

レディースソフトボール大会に参加しよう!

とき 5月22日(日)午前9時～

*雨天は29日(日)に順延。

ところ 深溝運動場

参加資格 女性(ただし、監督、コーチに限り男性も可)

ルール ファストピッチ

申込み 5月7日(土)までにメン

バー表を添えて生涯学習課スポーツグループ(内線192)へお申し込みください。なお、申込みチーム数によっては中止する場合があります。



教室・講座

シルバースクール生募集!

高齢者の皆さまが、心身の健康管理を図りながら、新しい事への挑戦や仲間づくりを通じて、心豊かに、生きがいのある生活を送るための講座です。

とき 5月～11月の間で全6回

*第1回は5月11日(水)午前10時～

ところ 中央公民館ほか

内容 第1回は入学式および講演、2回目以降では、工作体験や町外バス研修など、毎回違う内容を予定しています。

対象 町内在住で60歳以上の人

定員 75人 *応募者多数時は抽選

受講料 500円(傷害保険料含む)

*材料費などは別途負担

申込み 4月15日(金)までに生涯学習課生涯学習グループ(内線197)へお申し込みください。



歴史講座「松平を学ぶー東三河の動向ー」

今年の歴史講座も「松平」を学び、どんどん松平通になりましょう。

とき 6月4日、7月2日、23日

いずれも土曜日で全3回

午後2時～3時30分

ところ 中央公民館

内容および講師 第1・2回『東三河の動向(1)・(2)』山田邦明氏(愛知大学教授)

第3回『幸田の中世出土遺物から見る東三河の影響』生涯学習課職員

対象 どなたでも

定員 50人 *応募者多数時は抽選

受講料 500円

申込み 5月13日(金)までに下記までご連絡ください。

問合せ 生涯学習課生涯学習グループ(内線195)

情報 あらかると

今月の税金と料金納付

- 固定資産税……………第1期分
- 介護保険料……………第1期分
- 保育料……………4月分
- 町営住宅家賃……………4月分
- 児童クラブ育成料……………3月分
- *納入期限……………5月2日(月)

便利な口座振替の利用を!

(申請は税務課または町内金融機関で)

2月の事故・犯罪状況

事故

	人数	累計【2月】
死亡	0	0
重傷	0	0
軽傷	5	29
合計	5	29

犯罪

	件数	累計【2月】
侵入盗	1	5
車両盗	2	2
その他	10	16
合計	13	23

2月の火災・救急件数

火災

	件数	累計【2月】
建物	1	2
林野	0	0
その他	2	3
合計	3	5

救急

	件数	累計【2月】
急病	78	164
交通	4	15
その他	29	58
合計	111	237

キッズ

『あったかひろば』 **においでよ!**

毎月の『わくわくあそびランド』が新しく生まれ変わります。子育て支援センターが、より地域密着型になり、町内8保育園全ての会場に遊びに行きます。

とき	ところ
5月10日(火)	坂崎保育園
5月11日(水)	大草保育園
5月17日(火)	わした保育園
5月18日(水)	菱池保育園
5月24日(火)	幸田保育園
5月25日(水)	豊坂保育園
5月31日(火)	深溝保育園
5月31日(火)	里保育園

時間 午前10時～11時

内容 こいのぼりであそぼ!

対象 町内在住で就園前の乳幼児とその保護者

参加費 無料

申込み 当日会場で受け付けします。

問合せ 上六栗子育て支援センター(くりくりひろば) ☎62-8333

よちよちサロンであそぼう!

子育て支援センターでは、5か月からの赤ちゃんと新米ママを対象に子育ての情報交換をしたり、ふれあい遊びをしたりして過ごす『よちよちサロン』を開催しています。生まれ月で12グループに分かれ、6回実施します。

とき 午後1時30分～2時30分

●びよ12グループ
(平成27年12月生まれ)

6月1日、7月6日、8月2日、
9月7日、10月5日、11月9日

●びよ1グループ
(平成28年1月生まれ)

6月3日、7月8日、8月5日、
9月9日、10月7日、11月11日

ところ 上六栗子育て支援センター(くりくりひろば)

対象 第1子で平成27年12月、平成28年1月生まれの子とその母
*6回すべて参加できる人

定員 各グループ10組 *先着順

持ち物 バスタオル

申込み 4月11日(月)から上六栗子育て支援センター(くりくりひろば) ☎62-8333へお申し込みください。

第1回ファミリー・サポート・センター会員のステップ・アップ講習会

ファミリー・サポート・センターのステップ・アップ講習会に参加しませんか。

とき 5月28日(土) 午前10時～正午

ところ 上六栗子育て支援センター(くりくりひろば)

内容 『心・身体・脳に必要な栄養素』身近な食が我々に与える重大で重要なことを、最新情報も交えてお話していただきます。

定員 40人

講師 森英子氏(名古屋学芸大学ヒューマンケア学部 子どもケア学科 教授)

参加費 無料

その他 会員以外の人は、会員登録が必要です。託児はありませんので、お子さんをどなたかに預けるか、ファミリー・サポートを利用してもらっての参加となりますので、ご了承ください。

申込み 4月11日(月)～5月13日(金)までにファミサポ事務局 ☎62-4718へお申し込みください。

第1回ファミサポ使って気分リフレッシュ!

ファミリー・サポートを使って、子育てで忙しいママもリフレッシュしませんか。

とき 5月31日(火) 午前9時45分～10時45分

ところ 上六栗子育て支援センター(くりくりひろば)

内容 『フィットネス・フラ』女性らしい心と体づくりを目指したフィットネス・フラのプログ

当直医

▶ 診療時間 午前9時～正午
午後2時～6時

掲載日以外を知りたい人は岡崎市医師会のホームページをご覧ください。
(<http://www.okazaki-med.or.jp/>)

4月17日
(日)

内科・小児科	伊藤 藤 医院 定国	☎43-2678
外科	野田整形外科クリニック 大和	☎31-8808
産婦人科	救急医療情報センターへ問い合わせ	☎21-1133
泌尿器科・皮膚科	みしま 医院 康生通	☎21-1648
耳鼻咽喉科	島田耳鼻咽喉科 六供	☎21-3387
眼科	岡田眼科 医院 六名東	☎53-2800

4月24日
(日)

内科・小児科	恒川内科クリニック 上地5	☎57-8080
外科	岸本 外科 医院 八幡3	☎22-0926
産婦人科	救急医療情報センターへ問い合わせ	☎21-1133
皮膚科	酒井 皮ふ科 矢作	☎32-9929
耳鼻咽喉科	むつみ耳鼻咽喉科 井内	☎72-2320
眼科	こうた眼科クリニック 幸田	☎63-3888

4月29日
(祝)

内科・小児科	上地内科クリニック 上地2	☎72-5610
外科	牧原整形外科クリニック 幸田	☎63-5678
産婦人科	救急医療情報センターへ問い合わせ	☎21-1133
皮膚科	こうた皮フ科クリニック 幸田	☎56-1311
耳鼻咽喉科	中野耳鼻咽喉科 本町	☎22-0261
眼科	岡崎南上地眼科クリニック 上地2	☎73-3005

5月1日
(日)

内科・小児科	三ヶ根クリニック 幸田	☎62-2055
外科	ませぎ 整形 外科 本宿台	☎27-8088
産婦人科	救急医療情報センターへ問い合わせ	☎21-1133
皮膚科	亀井皮フ科ぬまたクリニック 羽根	☎53-1128
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科jクリニック 不炊	☎71-6767
眼科	奥田眼科クリニック 洞	☎26-2220

5月3日
(祝)

内科・小児科	こん野ファミリークリニック 幸田	☎56-1505
外科	ワシミ 整形 外科 久後崎	☎52-8811
産婦人科	救急医療情報センターへ問い合わせ	☎21-1133
皮膚科	北野 栞 塚 診療 所 北野	☎34-1001
耳鼻咽喉科	西山みみ・はな・のどクリニック 幸田	☎62-8781
眼科	鍋田眼科 医院 中島	☎43-2046

5月4日
(祝)

内科・小児科	緑の森こどもクリニック 上地2	☎57-2710
外科	岡崎 共 立 病 院 羽根	☎55-0660
産婦人科	救急医療情報センターへ問い合わせ	☎21-1133
泌尿器科・皮膚科	細井 医 院 福岡	☎51-1325
耳鼻咽喉科	天野耳鼻咽喉科 羽根	☎51-8741
眼科	小島眼科クリニック 十王	☎25-5155

5月5日
(祝)

内科・小児科	いしかわ内科クリニック 宮地	☎54-8887
外科	おおくぼ 整形 外科 美合	☎55-8686
産婦人科	救急医療情報センターへ問い合わせ	☎21-1133
泌尿器科・皮膚科	上野泌尿器科皮膚科 医院 日名南	☎26-1126
耳鼻咽喉科	水上眼科耳鼻咽喉科 暮戸	☎33-2111
眼科	水上眼科耳鼻咽喉科 暮戸	☎33-2111

5月8日
(日)

内科・小児科	ともキッズクリニック 法性寺	☎71-1700
外科	潤 クリ ニ ッ ク 稲熊	☎65-8341
産婦人科	救急医療情報センターへ問い合わせ	☎21-1133
皮膚科	野鳥の森皮フ科クリニック 竜美丘	☎72-7555
耳鼻咽喉科	あさだ耳鼻咽喉科クリニック 触越	☎32-8741
眼科	小出アイクリニック 中之郷	☎54-3636

5月15日
(日)

内科・小児科	おはら内科クリニック 幸田	☎62-8400
外科	上地整形外科クリニック 上地1	☎55-0880
産婦人科	救急医療情報センターへ問い合わせ	☎21-1133
皮膚科	竜美ヶ丘スキンクリニック 東明大寺	☎65-8711
耳鼻咽喉科	ふじ耳鼻科クリニック 欠	☎65-3336
眼科	橋本記念眼科 三崎	☎53-9904

※保険証をお持ちください。
※都合により当直医を変更することもありますので、下記の救急医療情報センターでご確認ください。

救急医療情報センター

どうしても医療機関が見つからないときは、愛知県救急医療情報センターにお電話ください。オペレーターが24時間体制でお知らせします。

当直医をお探しの地域	救急医療情報センター
幸田町・岡崎市	☎0564-21-1133
蒲都市ほか東三河地域	☎0532-63-1133
西尾市	☎0563-54-1133

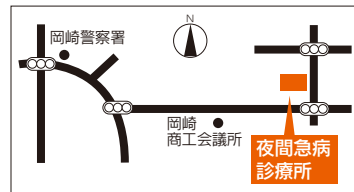
●夜間おくり相談については…岡崎薬剤師会 ☎090-1833-4554 受付時間/午後8時～翌日午前6時



夜間緊急診療

●岡崎市医師会(公衆衛生センター内) 夜間急病診療所

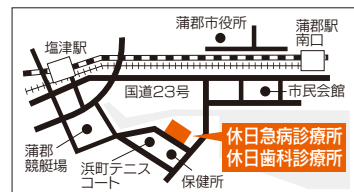
診療科目 内科・小児科・外科
診療日 毎日 *夜間のみ
受付時間 午後7時30分～10時30分
診療時間 午後8時～11時
問合せ ☎52-1906



休日緊急診療

●蒲都市保健センター

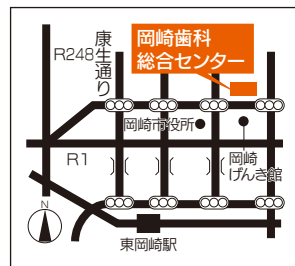
診療科目 内科・小児科
診療日 日曜日・祝日および12月30日～1月3日
受付時間 午前9時～正午、午後1時～5時
問合せ ☎0533-67-2555



歯科の休日・夜間緊急診療

●岡崎歯科総合センター

診療日 日曜日・祝日:午前9時～11時
30分、午後1時～3時30分
平日夜間(月～土):午後7時30分～10時30分
問合せ ☎21-8000



●蒲都市保健センター (休日緊急診療と同じ)

診療日 日曜日・祝日および12月30日～1月3日
受付時間 午前9時～正午
問合せ ☎0533-69-8020

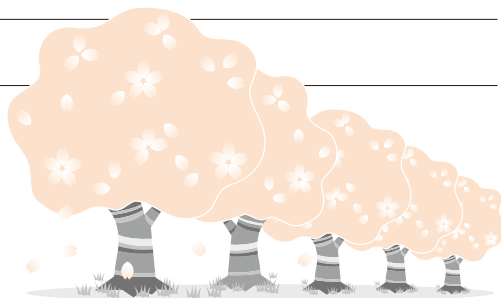
まちの便利帖

VIAJOSKANPAー

2016/4/16-2016/5/15

4月 April

16	土	
17	日	
18	月	
19	火	大腸がん講演会 (保健センター 13:30) ひきこもり家族の相談会 (つどいの家 13:30)
20	水	
21	木	65歳到達者介護保険被保険者証交付説明会 (保健センター 10:00)
22	金	誰でもできる健康体操 (初心者編) (保健センター 10:00)
23	土	
24	日	第2回幸田町議会報告会 (中央公民館 14:00)
25	月	ファミサポ援助会員養成講習会① (くりくりひろば 9:00)
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	



5月 May

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	戦国武将になりきってみよう (郷土資料館 10:00)
6	金	
7	土	
8	日	卓球教室開講 (幸田中卓球場 10:00)
9	月	
10	火	あったかひろば (坂崎保育園 10:00)
11	水	あったかひろば (大草保育園 10:00)
12	木	離乳食後期講習会 (保健センター 13:30)
13	金	すくすくこうたっ子講座 (保健センター 13:30)
14	土	ソフトテニス教室開講 (文化広場テニスコート 14:00)
15	日	マタニティ教室/パパママ編 (保健センター 10:00)



粗大ごみ・資源拠点回収カレンダー

4月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

5月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

問合せ 環境課ごみ対策G ☎62-1111(内線273)



- ★ 粗大ごみは、受付で町内在住確認のため運転免許証などの身分証を提示していただきます。
 - 粗大ごみに出せないものもありますので、事前に環境課へお問い合わせください。
 - 粗大ごみ戸別収集電話受付日
 - 粗大ごみ収集日
 - 資源拠点回収日
- * 燃やすごみ、分別ごみは粗大ごみでは出せません。
- * 受付時間における注意 土日午前の部に限り、混雑している場合は、受付車両数を制限させていただきます場合があります。
- 場所 粗大ごみ集積処理場 ■ 受付時間 月～金:午前9時～正午 土・日:午前9時～正午、午後1時～3時
- 場所 坂崎小学校北駐車場、保健センター駐車場、粗大ごみ集積処理場 ■ 時間 午前9時～午後3時
- 品目 紙類(新聞紙・チラシ、雑誌類、段ボール類、紙パック、ミックスペーパー)、古着類、アルミ缶、スチール缶、小型家電



りんごの木のオーナーとなって、農業体験をしながら旬の自然を感じましょう。

①体験実施内容

- 全3回（土曜日実施予定）
- ・第1回 5月21日 開園祭、名札付け、摘果作業
 - ・第2回 10月15日 名入れ会 *第2回は別途参加費要（1,100円程度）
 - ・第3回 11月19日 収穫祭（りんご収穫）
- *農業体験時間と合わせて、箕輪町内施設などを見学予定。
*日程は応募時にご確認ください。（天候により日程が変更になる場合もあります）

②募集本数（人数）

10本（組）*ただし、バス乗車定員の都合上、各回に参加できるのは1本（1組）当たり4名以内となります。
*応募者多数時は抽選

③オーナー料金

1本（1組）当たり40,000円（税込）*250玉保証、送迎貸切大型バス代含む

④申込み

4月22日（金）午後5時までに産業振興課農業振興グループ（内線264）へお申し込みください。

親子農業体験教室の参加者を募集します



親子で、幸田町特産の筆柿を育ててみませんか。

①体験内容（予定）

- 全5回（土曜日実施予定）
- ・第1回 5月上旬 柿の木を決めよう。柿の葉茶をつくってみよう。
 - ・第2回 6月中旬 摘果体験と柿渋を使って何ができるかな。
 - ・第3回 10月上旬 筆柿の収穫と甘柿渋柿判定を体験しよう。
 - ・第4回 10月下旬 筆柿を使った料理体験。筆柿のおいしさを知ろう。
 - ・第5回 11月中旬（ほし柿をつくろう）
- *くわしい日程は町ホームページでご確認ください。（天候により日程が変更になる場合もあります）

②募集組数

10組 *応募者多数時は抽選

③参加料

1組（親子）1,000円

④申込み

4月22日（金）午後5時までに 産業振興課農業振興グループ（内線264）へお申し込みください。

発行□愛知県幸田町（毎月1日発行） 編集□企画部企画政策課

〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1 ☎(0564)62-1111 FAX(0564)63-5139

ホームページ□<http://www.town.kota.lg.jp/> Eメール□kota@town.kota.lg.jp 町の花「つばき」

携帯電話用ホームページ□<http://www.town.kota.aichi.jp/mobile.html> 町の木「やまざくら」



携帯用
QRコード



○「広報こうた」4月号の印刷経費は1部約38.80円（税込）です。

広報こうたは、地球にやさしい
再生紙を使用しています。

